

スタートアップガイド

プリンタのセットアップと日常使用において必要な基本情報を記載しています。
さらに詳細な情報はCD-ROMに収録されている「ユーザーズガイド」をご覧ください。



CD-ROMには『EPSONプリンタ活用ガイド』も収録されています。本機の機能を十分に活用していただくために知って便利な情報（印刷枚数を1/4にする機能、印刷ミスをなくするためのチェックポイントなど）を掲載しています。
是非一度ご覧ください（活用ガイドの見方は、この裏ページを参照）。

1 本機を紹介

2 プリンタの準備

3 Windowsでの
セットアップと印刷手順

4 Macintoshでの
セットアップと印刷手順

5 使用可能な用紙と給紙/排紙

6 困ったときは

7 付録

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

マニュアルの構成

本製品には、次の5種類のマニュアルが添付されています。本製品をお使いになる状況に合わせて、それぞれのマニュアルをご活用ください。

●はじめにお読みください

同梱品や保護材の情報を記載しています。本製品を使い始める前に、必ずお読みください。

●スタートアップガイド（本書）

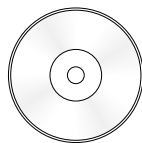
本製品を使い始めるためのセットアップ作業と、日常の基本的な操作方法を説明しています。また、「困ったときは」では、代表的なトラブルとその解決方法を紹介しています。お買い上げ後のセットアップ、または設置場所を移動したり、改めてお使い始めになる場合などにお読みください。

●クイックガイド

日常使用において役に立つ情報をまとめて簡単に記載しています。プリンタ本体に貼付してお使いください。

●ユーザーズガイド

本製品のすべての機能をお使いいただくための情報を記載しています。本ガイドは、添付のCD-ROMにPDFファイルとして収録されています。



●活用ガイド

知っておくと便利な情報を分かりやすく説明しています。本ガイドは、添付のCD-ROMから呼び出すことができる、プログラム形式でご提供しています。

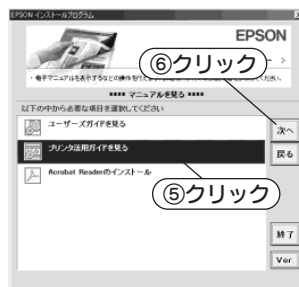
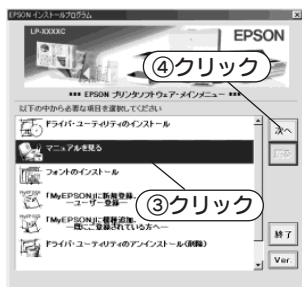


活用ガイドを見るには

活用ガイドは、同梱のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMに収録されています。CD-ROMをコンピュータにセットして、次の手順で起動してください。

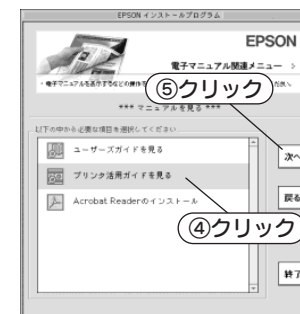
Windows

- ① CD-ROMをセットすると自動的にメニューが表示されます。
- ② お使いのプリンタ名をクリックし、「次へ」をクリックします。



Macintosh

- ① CD-ROMをセットすると表示されるフォルダ内のアイコンをダブルクリックします。



マニュアル以外の情報

その他、インターネットやサポートセンター、パソコンスクールなど、さまざまな形でお客様への情報提供とお手伝いを行っております。詳しくは、巻末の「サービス・サポートのご案内」をご覧ください。

こんなに便利な使い方！

使い方を少し工夫することで用紙を節約したり、印刷スピードを速めることができます。また、印刷ミスをなくすることもできます。そんなお得な情報を「活用ガイド」でご案内しています。

用紙を有効に使いたい

1ページに4ページ分のデータを縮小して印刷すれば、使う用紙の枚数は1/4になります。文字の多いデータや、とりあえず印刷してみたいとき、そして用紙を節約したいときにお奨めの機能を紹介しています。

印刷ミスをなくしたい

印刷実行する前に、印刷プレビューで印刷結果を画面で見ると、あるいはプリンタドライバの設定を確認する。そんな少しの労力で印刷ミスが防げる、チェックポイントを紹介しています。

拡大・縮小をプリンタでしたい

たとえば、A3のデータをA4サイズに縮小して印刷する、またはハガキサイズのデータをB5に拡大して印刷することができます。コピー機で拡大/縮小するより安く、手軽に印刷してみましょう。

文書とマークを重ねて印刷したい

ビジネス文書には欠かせない「重要」や「回覧」、「外秘」といったスタンプを印刷データ上に重ねて出力すれば、あとでゴム印を押したり手書きをしたりする手間が省けます。

是非、一度ご覧ください。









安全にお使いいただくために

本製品を安全にお使いいただくために、製品をお使いになる前には、必ず本書および製品に添付されております取扱説明書をお読みください。








本書および製品添付の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように、手元に置いてお使いください。

記号の意味

本書および製品添付の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作・お取り扱いについて、次の記号で警告表示を行っています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

	警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	この記号は、アース接続して使用することを示しています。

安全上のご注意

 警告	
	<p>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源スイッチを切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。 お客様による修理は危険ですから絶対しないでください。</p>
	<p>異物や水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。 感電・火災の原因となります。 すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜き、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。</p>
	<p>通風口など開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。 感電・火災の原因となります。</p>
	<p>取扱説明書で指示されている以外の分解は行わないでください。 安全装置が損傷し、レーザー光漏れ・定着器の異常加熱・高圧部での感電などの事故のおそれがあります。</p>
	<p>電源プラグの取り扱いには注意してください。 取り扱いを誤ると火災の原因となります。 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。 ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま使用しない ・電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない ・電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む</p>
	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。</p>

⚠ 警告



電源プラグは、定格電圧 100V のコンセントに単独で差し込んでください。また、たこ足配線、テーブルタップやコンピュータなどの裏側にある補助電源への接続はしないでください。

発熱による火災や感電のおそれがあります。(本機の定格電流は 100V/13A です。)



表示されている電源 (AC100V、15A) 以外は使用しないでください。

指定外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。(本機の定格電流は 100V/13A です)



アースを接続しない状態で使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源ケーブルのアースを必ず次のいずれかに取り付けてください。

- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 650mm 以上地中に埋めた物
- 接地工事 (第 3 種) を行っている接地端子

感電防止のためアースを取り付ける場合は、コンセントに接続していない状態で作業してください。

ご使用になる電源コンセントのアースを確認してください。アースが取れない場合や、アースが施されていない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。



次のような場所には、絶対にアース線を接続しないでください。

- ガス管 (引火や爆発の危険があります)
- 電話線用アース線および避雷針 (落雷時に大量の電気が流れる可能性があるため危険です)
- 水道管や蛇口 (配管の途中がプラスチックになっている場合はアースの役目を果たしません)



添付されている電源ケーブル以外の電源ケーブルは使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

⚠ 警告



破損した電源ケーブルを使用しないでください。

感電・火災の原因となります。

電源ケーブルを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源ケーブルを加工しない
- 電源ケーブルの上に重い物を載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

電源ケーブルが破損したら、保守契約店 (保守契約されている場合) または販売店、またはエプソンの修理窓口にご相談ください。



消耗品 (ET カートリッジ、廃トナーボックス、感光体ユニット) を、火の中に入れてしないでください。

トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。一部の使用済みの消耗品は回収しておりますのでご協力をお願いします。

⚠注意



小さなお子さまの手の届く所には、設置、保管しないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



ET カートリッジは子供の手の届く場所に保管しないでください。



不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。



湿気やホコリの多い場所に置かないでください。
感電・火災の危険があります。



他の機械の振動が伝わる所など、振動しがちな場所には置かないでください。
落下によって、そばにいる人がけがをする危険があります。



本製品の上に乗ったり、重い物を置かないでください。
特に、小さなお子さまのいる家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりしてけがをする危険があります。



本製品は重いので（約 29kg）、開梱や移動の際、1 人で運ばないでください。
必ず 2 人以上で運んでください。

⚠注意



本製品の通風口をふさがないでください。
通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の危険があります。
次のような場所には設置しないでください。
• 押し入れや本箱など風通しの悪い狭いところ
• じゅうたんや布団の上
壁際に設置する場合は、壁から 20cm 以上のすき間をあけてください。
また、毛布やテーブルクロスのような布はかけないでください。



長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



各種コード（ケーブル）は、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
配線を誤ると、火災の危険があります。



本製品の電源を入れたままでコンセントから電源プラグを抜き差ししないでください。
電源プラグが変形し、発火の原因となることがあります。



電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。
電源ケーブルを引っ張ると、ケーブルが傷付いて、火災や感電の原因となることがあります。



電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間に清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災の原因となるおそれがあります。



本製品を移動する場合は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

⚠注意



インターフェースケーブルやオプション製品を装着するときは、必ず本機の電源スイッチをオフにして、電源ケーブルを抜いてから行ってください。

感電の原因となることがあります。



オプション類を装着するときは、表裏や前後を間違えないでください。

間違えて装着すると、故障の原因となります。取扱説明書の指示に従って、正しく装着してください。



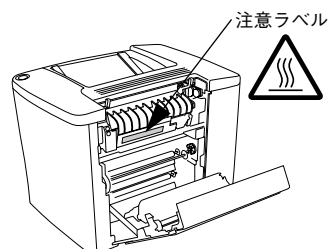
紙詰まりの状態では放置しないでください。

定着器が加熱し、発煙・発火の原因となります。



使用中に、プリンタの右カバーを開けたときは定着器部分に触れないでください。

内部は高温（約 180 度以下）になっているため、火傷のおそれがあります。



電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。

指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。



印刷用紙の端を手でこすらないでください。

用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをすることがあります。

もくじ

安全にお使いいただくために	1
記号の意味	1
安全上のご注意	1
本書中のマーク、画面、表記について	6
スタートアップガイドの使い方	6

本機を紹介

本機の特長	7
各部の名称と働き	9

プリンタの準備

プリンタを設置する	11
設置上のご注意	11
設置スペース	12
移動時のご注意	12
用紙トレイに用紙をセットする	13
電源ケーブルを接続する	14
動作の確認をする	14
電源のオン	14
電源のオフ	15
コンピュータと接続する	15
パラレルインターフェイスクーブルの接続	15
USB インターフェイスクーブルの接続	16
ネットワークへの接続	17
オプションを装着する	18
インターフェイスカードの取り付け	18
増設メモリの取り付け	20
増設力セットユニットの取り付け	22
両面印刷ユニットの取り付け	25

Windows でのセットアップと印刷手順

セットアップ	29
システム条件の確認	29
コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ	30
インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ	32

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ	32
ステータスシートの印刷	34
日常の操作	35
印刷の手順	35
プリンタや印刷の状態を見る	37
印刷の中止方法	39
トレイ用紙サイズの設定	40

Macintosh でのセットアップと印刷手順

セットアップ	42
システム条件の確認	42
プリンタソフトウェアのインストール	43
プリンタドライバの選択	44
ステータスシートの印刷	45
日常の操作	46
印刷の手順	46
プリンタや印刷の状態を見る	47
印刷の中止方法	48
トレイ用紙サイズの設定	48

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について	50
印刷できる用紙の種類	50
裏面印刷について	51
印刷できない用紙	52
印刷できる領域	52
用紙の保管	52
給紙装置と用紙のセット方法	53
各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量	53
用紙トレイ	53
用紙力セット（オプションの増設力セットユニット）	54
給紙装置の優先順位	55
排紙方法について	56
両面印刷ユニット（オプション）について	56
両面印刷ユニット使用時の制限事項	56

困ったときは

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう	57
-------------------------------	----

ランプの状態を確認しましょう	58
用紙が詰まったときは	59
紙詰まりの原因	59
用紙取り出し時の注意	59
プリンタ内部（カバー AB）で用紙が詰まった場合は	60
給紙口で用紙が詰まった場合は	62
オプションの両面印刷ユニット（カバー DM）で用紙が詰まった場合は	64
プリンタソフトウェアの削除方法	65
Windows の場合	65
Macintosh の場合	68
プリンタドライバをバージョンアップしたい	69
最新ドライバの入手方法	69
ダウンロード・インストール手順	69
その他の問題が発生したとき	70

付録

電子マニュアルのご案内	71
電子マニュアルの見方	72
Windows での見方	72
Macintosh での見方	73
ユーザズガイド（CD-ROM 版）のもくじ	75
サービス・サポートのご案内	77
インターネットサービス	77
「MyEPSON」	77
エプソンインフォメーションセンター	77
ショールーム	77
パソコンスクール	77
エプソンサービスパック	77
保守サービスのご案内	78

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。



ポイント

補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。



用語*1 用語の説明を記載していることを示しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面について

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows 98 の画面を使用しています。

Windows の表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版

Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版

本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000、Windows XP と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 95/98」のように Windows の表記を省略することがあります。

スタートアップガイドの使い方

本書は、プリンタのセットアップから日常操作における基本的な情報について記載しています。

以下の手順で読み進めてください。

- 1 **本機の概要を理解しましょう。**
🔗 本書 7 ページ「本機の紹介」
- 2 **プリンタ本体のセットアップをしましょう。**
🔗 本書 11 ページ「プリンタの準備」
- 3 **プリンタを使えるようにするためのソフトウェアをインストールしましょう。**
🔗 Windows：本書 29 ページ「セットアップ」
🔗 Macintosh：本書 42 ページ「セットアップ」
- 4 **使用できる用紙や給紙方法などについて理解しましょう。**
🔗 本書 50 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」
- 5 **日常操作の基本を知りましょう。**
🔗 Windows：本書 35 ページ「日常の操作」
🔗 Macintosh：本書 46 ページ「日常の操作」

プリンタドライバの詳細な機能説明は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。以下のページを参照して、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）を活用してください。

🔗 本書 72 ページ「電子マニュアルの見方」

この他に、困ったときの対処方法についても掲載しています。必要に応じてお読みください。なお、「困ったときは」の詳細な情報は、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）に掲載しています。ユーザーズガイド（CD-ROM 版）も合わせてご覧ください。



ポイント

本書は Windows や Mac OS（Macintosh 用）が搭載されたコンピュータの基本的な知識があることを前提に記載しています。コンピュータや OS（オペレーティングシステム）に関する内容は、それらに添付されている取扱説明書や OS に搭載されているヘルプをご覧ください。

本機を紹介

ここでは本製品の特長や、各部の名称と働きについて説明しています。

- 本機の特長 7
- 各部の名称と働き 9

本機の特長

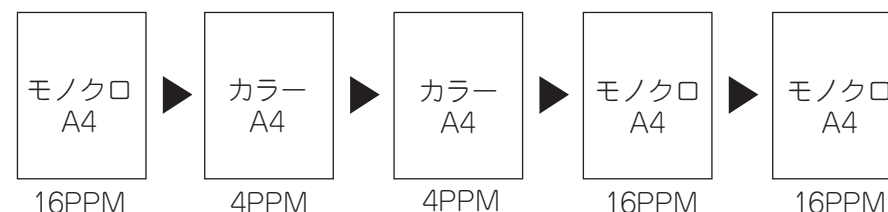
本機は、ESC/PageS プリンタ ^{*1} です。双方向通信が可能なコンピュータに接続して使用してください。Windows95/98/Me/NT4.0/2000/XP および Macintosh での使用時において、各色最大 256 階調でのフルカラー印刷が可能です。本機の特長は次の通りです。

^{*1} 独自の高速データ処理・圧縮転送技術を使用し、コンピュータ側でプリンタの状態を密に監視し制御するプリンタのこと。

● **カラー4PPM^{*1}、モノクロ 16PPM (A4 普通紙 / 連続印刷時) の高速印刷を実現**
高速エンジンに、ハイパフォーマンスコントローラを組み合わせることにより高速印刷を実現しています。

^{*1} PPM = Pages Per Minute [1 分間に印刷できる用紙 (A4 サイズ紙 / 連続印刷時) の枚数]

＜カラーページとモノクロページの混在するデータを出力した場合＞



● **さまざまな用紙サイズ、用紙種類に対応**

官製ハガキから A4 (210 × 297mm) の用紙への印刷に対応しています。ハガキや各種封筒、さらに不定形紙 (最大 216 × 297mm) までさまざまな種類の用紙への印刷が可能です (印刷領域は用紙の端から 5mm を除いた範囲)。

● **オイルレス定着器の採用**

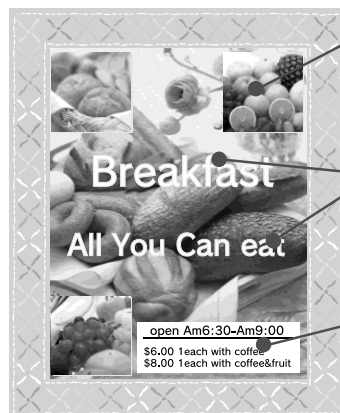
定着オイルのユーザー交換を必要としません。

● **自動両面印刷に対応 (オプションの両面印刷ユニット装着時のみ)**

オプションの両面印刷ユニット (型番: LPA4CRU1) を装着することにより、用紙の両面に自動的に印刷することができます。

● **国際エネルギースタープログラムに対応した省電力設計**

節電機能を使用すると、印刷終了後 30 分 (60 分、120 分、180 分の設定も可) 経過すると消費電力 10W 以下になり、消費電力を節約できます。



C-PGI

エプソン独自のドット制御技術「C-PGI」が
9600×600 dpi 相当の高解像度を実現

MSPT

新開発のスクリーン技術「MSPT」で
写真も文字も美しく最適印刷

C-RIT

新開発「C-RIT」搭載で、色付き文字や曲線も
はっきりなめらかに印刷

● C-PGI 機能による、高画質のカラー印刷

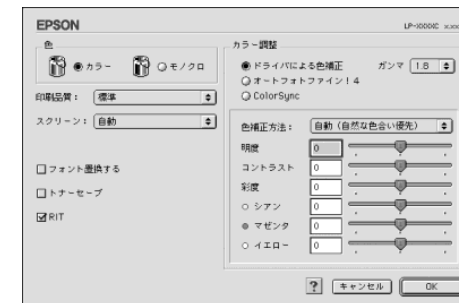
EPSON 独自の C-PGI(Color Photo&Graphics Improvement) 機能により、三原色の各色最大 256 階調の表現が可能になり、写真などの微かな色調やグラデーションのある印刷データをより美しく印刷することができます。

● MSPT 機能による、写真も文字も美しい最適印刷を実現

MSPT (Multi Screen Printing Technology) は、1 枚のドキュメントの中に存在する写真や文字を自動識別して、それぞれに異なった線数のスクリーンを混在させ、写真にも、文字にも、グラフにも最適な高品位印刷を実現します。

● C-RIT 機能による、なめらかな文字や曲線の印刷

C-RIT (Resolution Improvement Technology) 機能は、印刷時に解像度を高精度で制御することにより、なめらかな印刷を可能にする EPSON 独自の機能です。カラー、モノクロ印刷どちらにも有効です。階調表現をより細かく制御することで、文字の輪郭や曲線などの印刷時、ギザギザのない美しい印刷が可能です。



● 各種の色補正機能を装備

印刷の目的、印刷するデータに合わせて最適な色補正を行うことができます。

- オートフォトファイン!4
EPSON 独自の画像解析 / 処理技術を用いて、自動的に画像を高画質化して印刷する機能です。高度な画像編集ソフトを使って処理するようなプロの技を、簡単な操作で実現させることができます（データそのものは補正されません）。
- ドライバによる色補正
あらかじめ、写真やグラフィックなど印刷するデータに合わせた色補正の設定が用意されています。
また、明度やコントラスト、シアン / マゼンタ / イエローの三原色を任意に設定して色補正を行うこともできます。
- ICM (Windows95/98/Me/2000/XP) / ColorSync (Macintosh)
ディスプレイ上での表示と、プリンタからの印刷結果の微かな色の違いを補正するカラーマッチング機能です。
- sRGB (Windows)
スキャナやディスプレイなどが sRGB に対応している場合、それぞれの機器とカラーマッチング（色合わせ）を行って印刷します。

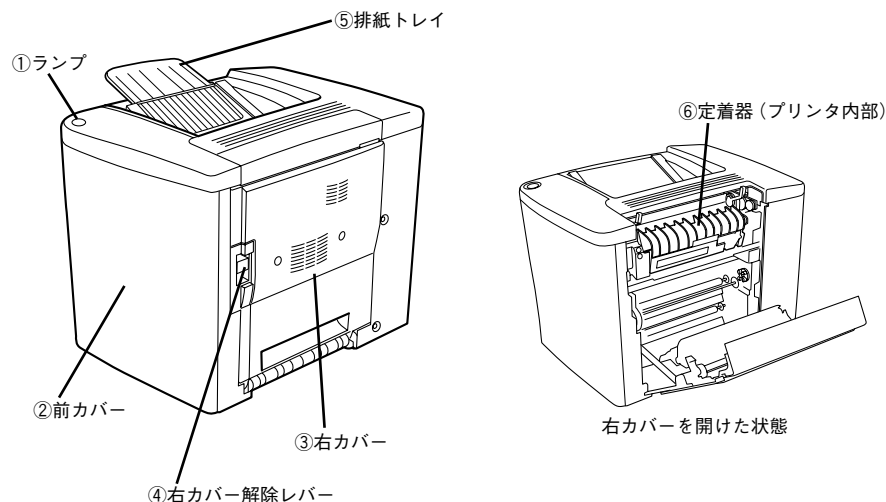
● 印刷内容に合わせてスクリーン線数を選択可能

写真などの微かな色調やグラデーションのある画像を印刷したい場合や、小さい文字や細い線をはっきりと印刷したい場合、それぞれの目的に合わせてスクリーン（線数）をプリンタドライバ上で選択できます。

- 自動
スクリーン線数を自動的に設定します。
- 階調優先
微かな色調や階調を再現した印刷ができます。
- 解像度優先
小さい文字や細い線をはっきりと印刷できます。

各部の名称と働き

前面 / 右側面



① ランプ

プリンタの状態を表示します。

本書 58 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

② 前カバー

ET カートリッジなどの消耗品を交換するときに開けます。

③ 右カバー

プリンタ内部で用紙が詰まった場合に開けます。

④ 右カバー解除レバー

右カバーを開けるときに持ち上げます。

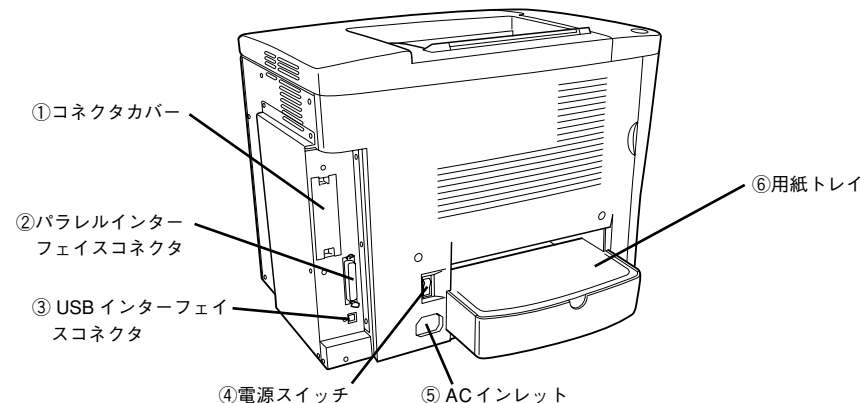
⑤ 排紙トレイ

排紙された用紙を保持します。

⑥ 定着器

用紙にトナーを定着させる装置です。内部は高温（約 180 度以下）になりますので絶対に手を触れないでください。火傷するおそれがあります。

左側面



① コネクタカバー

オプションのインターフェイスカードを差し込むスロットのカバーです。

② パラレルインターフェイスコネクタ

コンピュータとパラレルインターフェイスで接続するコネクタです。

③ USB インターフェイスコネクタ

コンピュータと USB インターフェイスで接続するコネクタです。

④ [電源] スイッチ

「I」側を押すと電源が入ります。「O」側を押すと電源が切れます。

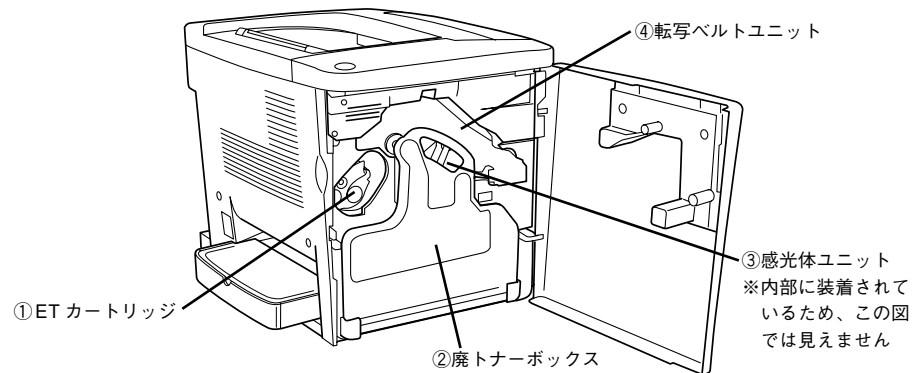
⑤ AC インレット

電源ケーブルの差し込み口です。

⑥ 用紙トレイ

用紙をセットするトレイです（給紙装置）。

内部



① ET カートリッジ

印刷用トナーが入っています。ブラック（黒）、イエロー（黄）、シアン（青）、マゼンタ（赤）の4本をセットします。トナーがなくなったら、その色の ET カートリッジを交換します。

② 廃トナーボックス

印刷時に出る余分なトナーを回収するボックスです。廃トナーがいっぱいになったら交換します。

③ 感光体ユニット

感光体に電荷を与えて印刷する画像を作ります。

④ 転写ベルトユニット

感光体で生成した各色のトナー像を用紙に転写するユニットです。

プリンタの準備

プリンタを使用する前の準備について説明します。プリンタ本体のセットアップは本章の説明の順番に従って行ってください。

- プリンタを設置する..... 11
- 用紙トレイに用紙をセットする 13
- 電源ケーブルを接続する..... 14
- 動作の確認をする 14
- コンピュータと接続する 15
- オプションを装着する 18

プリンタを設置する

プリンタを梱包箱から取り出し、以下の説明をお読みいただいた上でプリンタを設置場所に置いてください。

設置上のご注意

本プリンタは、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所
		

本プリンタは精密な機械・電子部品で作られています。次のような場所に設置すると動作不良や故障の原因となりますので、絶対に避けてください。

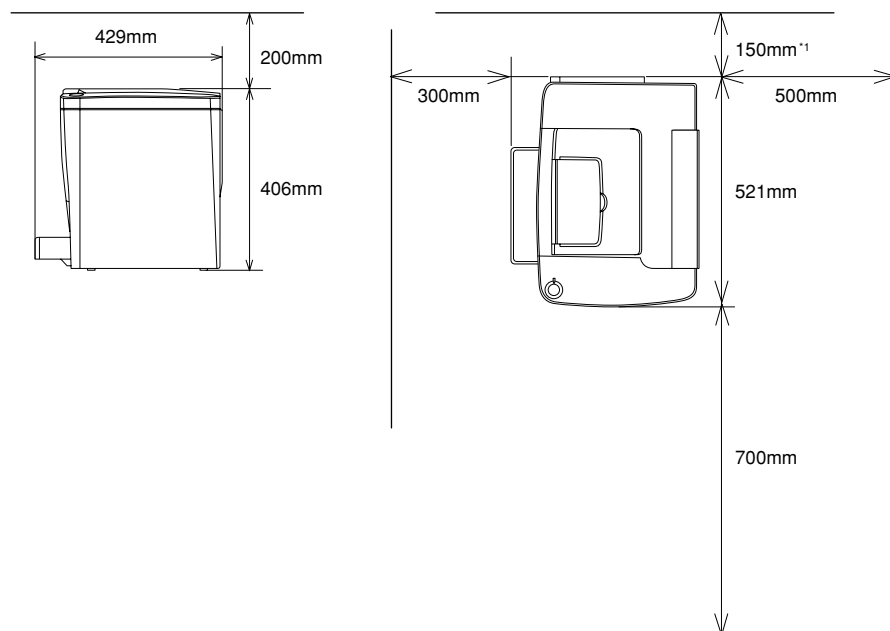
直射日光の当たる場所	ホコリや塵の多い場所	温度変化の激しい場所	湿度変化の激しい場所
			
火気のある場所	水に濡れやすい場所	揮発性物質のある場所	冷暖房機具に近い場所
			
震動のある場所	加湿器に近い場所		
			



テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。また、静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

設置スペース

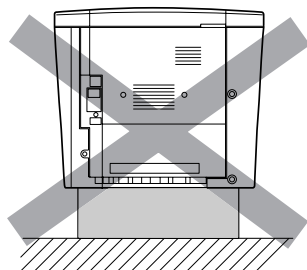
用紙やET カートリッジなどが交換しやすいように、下図のスペースを確保してください。



*1 壁際に設置する場合は 20cm 以上あけてください。



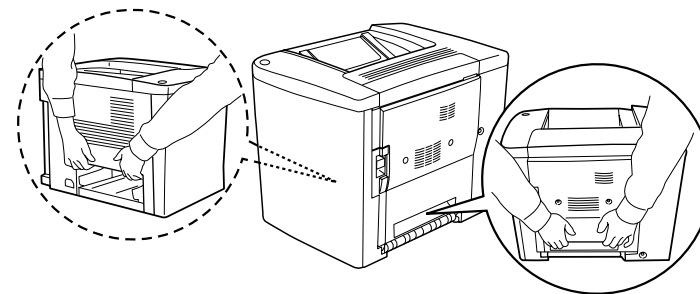
本機を「プリンタ底面より小さい台」の上には設置しないでください。プリンタ底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると内部機構に無理な力がかかり、印刷や紙送りに悪影響を及ぼします。



必ずプリンタ本体より広く平らな面の上に、プリンタ底面の脚が確実に載るように設置してください。

移動時のご注意

本機は、約 29kg の重さがあります。移動は、2人で下図のように本体両側に手を添えて持ち上げ、十分安全な状態で行ってください。



ポイント

本機を離れた場所に運搬する場合は、以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 290 ページ「プリンタの輸送と移動」

用紙トレイに用紙をセットする

次に、用紙トレイに用紙をセットします。オプションの増設カセットユニットへの用紙のセット方法は、以下のページを参照してください。

📖 本書 54 ページ「用紙カセット（オプションの増設カセットユニット）」



ポイント

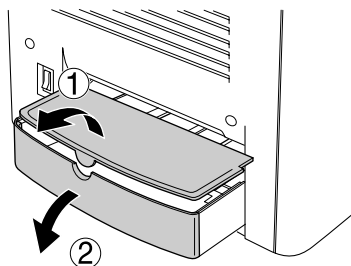
印刷できる用紙の概要は、以下のページを参照してください。

📖 本書 50 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

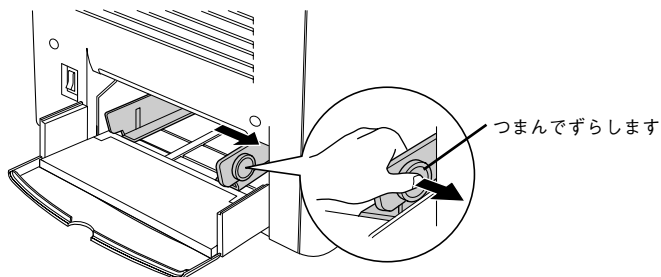
また、用紙の詳細な説明は、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）10 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

- 1 用紙トレイの上カバーを取り外して、用紙トレイの前カバーを開けます。



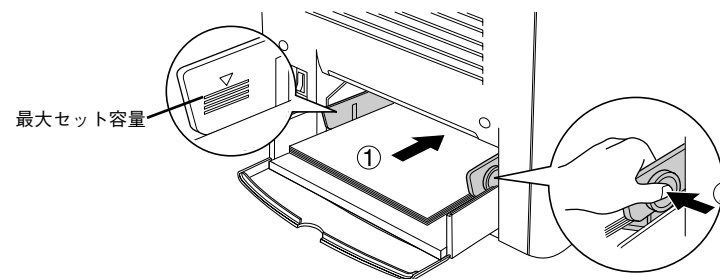
- 2 右側の用紙ガイドをつまんで（ロックを解除して）、外側へずらします。



- 3 用紙を用紙トレイにセットします。

① 印刷面を上にし、給紙方向に対して縦長にセットします。

② 用紙ガイドを用紙サイズに合わせます。



注意

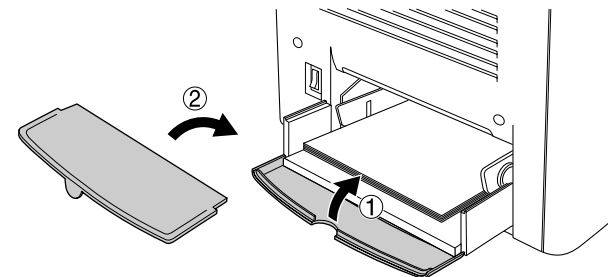
用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。



ポイント

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 200 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

- 4 用紙トレイの前カバーを閉じてから、上カバーを取り付けます。



- 5 用紙トレイにセットした用紙のサイズをプリンタドライバで設定します。

プリンタドライバをインストールした後、以下のページを参照して設定してください。

🖥 Windows : 本書 40 ページ「トレイ用紙サイズの設定」

🖥 Macintosh : 本書 48 ページ「トレイ用紙サイズの設定」



ポイント

工場出荷時は、[A4] サイズに設定されています。

以上で用紙トレイへの用紙のセットは終了です。次に、電源ケーブルを接続してから、プリンタ本体の動作確認をします。

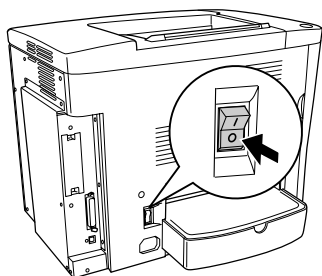
電源ケーブルを接続する

続いて電源ケーブルをプリンタと電源（コンセント）に接続します。

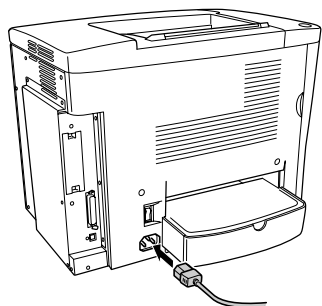


以下のページを参照の上、正しくお取り扱いください。
本書 1 ページ「安全にお使いいただくために」

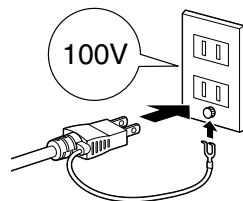
- 1 「電源」スイッチがオフ（○）になっていることを確認します。



- 2 プリンタ背面の AC インレットに電源ケーブルを差し込みます。



- 3 アース線を接続してから、AC100Vのコンセントに電源ケーブルのプラグを差し込みます。



ポイント

- コンセントにアース線の接続コネクタがある場合は、アース線を接続してください。
- 多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じる場合があります。このようなときは、アース（接地）を取ることをお勧めします。

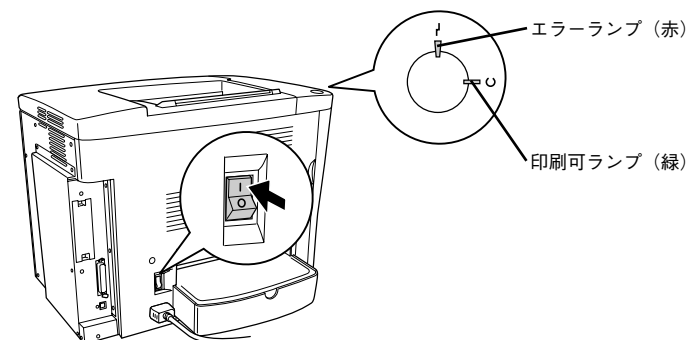
以上で電源ケーブルの接続は終了です。次に、プリンタの動作確認を行います。

動作の確認をする

付属品の取り付けと電源への接続が終わったら、プリンタに異常がないかを確認するために、電源のオン / オフを行ってください。

電源のオン

プリンタの左奥にある「電源」スイッチのオン（I）側を押します。



電源をオンにすると、印刷可ランプとエラーランプが点灯した後、エラーランプが消灯し、プリンタの印刷可ランプ（緑色）が点滅から点灯に変わります。

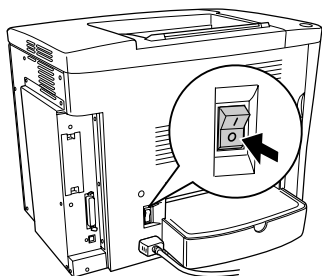


ポイント

プリンタがウォーミングアップするため、印刷可能な状態になるまで時間（約 180 秒）がかかります。

電源のオフ

[電源] スwitchのオフ(○)側を押します。



ポイント

次の場合は、[電源] スwitchをオフにしないでください。

- 電源オンの後、印刷可ランプが点灯するまでの間
- 印刷可ランプが点滅中
- 印刷中



注意

- プリンタの電源をオフにした場合、30 秒以上経過するまで再び電源をオンにしないでください。電源を続けてオフ/オンすると故障の原因となります。
- 印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェースケーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の動作の保証はできません。このような場合は、コンピュータから印刷を中止するか、コンピュータまたはプリンタを再起動して印刷をやり直してください。印刷の中止方法は、以下のページを参照してください。

Windows：本書 39 ページ「印刷の中止方法」

Macintosh：本書 48 ページ「印刷の中止方法」

以上でプリンタ本体の動作確認は終了です。次に、プリンタをコンピュータと接続します。

コンピュータと接続する

プリンタ単体での動作確認が終了したら、次にコンピュータと接続します。本製品には、コンピュータとの接続用に次のインターフェイスが標準搭載されています。

- パラレルインターフェイス
- USB インターフェイス
- オプションインターフェイス (Ethernet などオプションインターフェイスカード)

接続用ケーブルはお使いのコンピュータや接続環境によって異なるため、本製品には同梱されていません。以下の説明を参照してご利用の環境に合ったケーブルをお買い求めください。

パラレルインターフェースケーブルの接続

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェースケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェースケーブルは、次の通りです（2002 年 7 月現在）。

メーカー	機種	接続ケーブル
EPSON、IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V 仕様機	PRCB4N
NEC	PC-98NX シリーズ	PRCB5N
	PC-9821 シリーズ*1 (ハーフピッチ 36 ピン)	

*1 双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、Windows NT4.0/2000/XP ではお使いいただけません。



ポイント

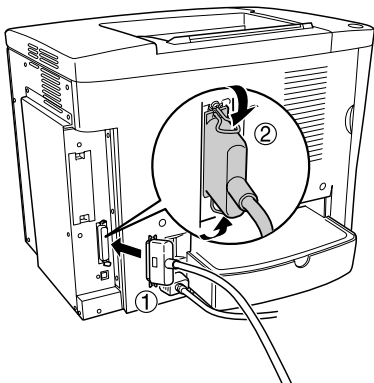
- 双方向通信機能のない NEC PC-98 およびその互換機とは接続できません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN-パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

① プリンタとコンピュータの電源をオフにします。

② プリンタにパラレルインターフェイスケーブルを接続します。

インターフェイスケーブルの一方の端をプリンタ背面のパラレルインターフェイスコネクタに差し込み、上下の固定金具で固定します。



③ ケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書を参照してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

📖 本書 29 ページ「セットアップ」

USB インターフェイスケーブルの接続

USB インターフェイスコネクタ装備のコンピュータとプリンタを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください（2002 年 7 月現在）。

● EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）

OS およびコンピュータの条件

本機を USB ケーブルで接続するための条件は、以下の通りです。

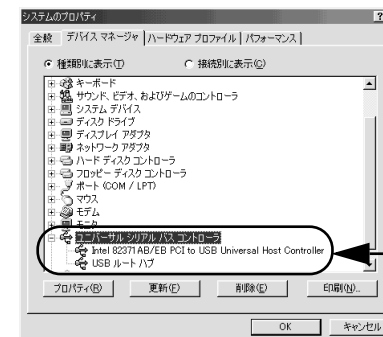
Macintosh	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステム。
Windows	以下の条件をすべて満たしている必要があります。 <ul style="list-style-type: none">• USB に対応して、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ• Windows 98/Me/2000/XP がプレインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がプレインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ



ポイント

• USB に対応したコンピュータであるか確認するには：

- ① [マイコンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] を開きます。
- ② [デバイスマネージャ] タブ（Windows 2000/XP では [ハードウェア] タブの [デバイスマネージャ]）をクリックします。
- ③ [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]（Windows 2000/XP では [USB（Universal Serial Bus）コントローラ]）の下に、USB のホストコントローラと [USB ルートハブ] が表示されていることを確認します。表示されていれば、USB に対応したコンピュータです。



- Windows 95/NT4.0 ではご使用になれません。
- コンピュータの USB ポートに関しては、コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- パラレルインターフェイスの機能である EPSON プリンタポートおよび DMA 転送は、USB ケーブル接続時はご利用いただけません。

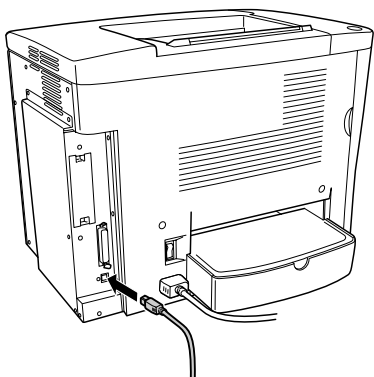
USB ケーブルの接続

コンピュータとの接続手順は以下の通りです。

① プリンタの電源をオフにします。

② プリンタに USB ケーブルを接続します。

USB ケーブルのコネクタは、プリンタ側とコンピュータ側では形状が異なります。小さいコネクタがプリンタ用です。



③ ケーブルのもう一方のコネクタを、コンピュータの USB コネクタに差し込みます。

コンピュータ側への接続については、コンピュータの取扱説明書をお読みください。



ポイント

USB ハブ（HUB：複数の USB 機器を接続するための中継機）を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

Windows：本書 29 ページ「セットアップ」

Macintosh：本書 42 ページ「セットアップ」

ネットワークへの接続

本機をネットワークに接続するには、オプションのインターフェイスカードが必要です。オプションのインターフェイスカードを装着してから Ethernet ケーブルの接続を行ってください。ネットワーク上の設定やプリンタドライバのインストール方法については、オプションに添付の取扱説明書を参照してください（2002 年 7 月現在）。

型番	名称	解説
PRIFNW3S ^{*1}	100BASE-TX/10BASE-T マルチプロトコル Ethernet I/F カード	TCP/IP ^{*2} 、AppleTalk ^{*2} 、IPX/SPX、NetBEUI に対応しています。本機を Ethernet 接続するためには、次のいずれかのケーブルが必要です。 <ul style="list-style-type: none">• Ethernet 100BASE-TX ツイストペアケーブル（カテゴリ-5）• Ethernet 10BASE-T ツイストペアケーブル

^{*1} PRIFNW3S に添付されているソフトウェアのバージョンが 2.1 以降でないとご使用いただけません。詳細は以下の URL を参照してください。

<http://www.i-love.epson.co.jp/guide/network/index.htm>

^{*2} 本機に装着して使用する場合のプロトコルです。TCP/IP、AppleTalk 以外のプロトコルには対応していません。

オプションのインターフェイスカードを使用せずに、ネットワークプリンタとしてプリンタを共有することもできます。この場合は、パラレルまたは USB インターフェイスケーブルでプリンタとコンピュータを接続します。

Windows：本書 15 ページ「パラレルインターフェイスケーブルの接続」

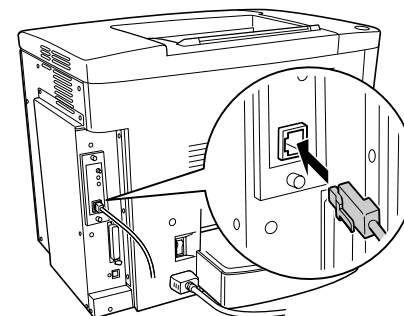
Windows/Macintosh：本書 16 ページ「USB インターフェイスケーブルの接続」

Ethernet ケーブルの接続

オプションのネットワークインターフェイスカードを装着した本機に、Ethernet ケーブルを接続する手順は以下の通りです。

① プリンタの電源をオフにします。

② プリンタに Ethernet ケーブルを接続します。



- 3 ケーブルのもう一方のコネクタを、HUBの空いているポートに差し込みます。
HUB 側への接続については、HUB の取扱説明書をお読みください。

以上でコンピュータとの接続は終了です。次に、コンピュータにプリンタソフトウェアをインストールします。

Windows : 本書 29 ページ「セットアップ」

Macintosh : 本書 42 ページ「セットアップ」

ネットワークインターフェイスカード使用時の制限事項について

本機をネットワーク接続する場合のプロトコルは、TCP/IP または AppleTalk です。IPX/SPX、NetBEUI、IPP などのプロトコルは使用できません。

TCP/IP 接続 (EpsonNet Direct Print、LPR) のセットアップ方法は、オプション I/F カード(PRIFNW3S) 添付の取扱説明書をご覧ください。Apple Talk 接続は、Macintosh 標準の接続方法です。特別なセットアップの必要はありません。



ポイント

- ネットワークへは 10BASE-T/100BASE-TX どちらも接続できますが、ネットワーク機能を最高のパフォーマンスに保つためには、100BASE-TX の最速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをお勧めします。
- 100BASE-TX 専用 HUB(複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機)を使用する場合は、接続されるすべての機器が 100BASE-TX 対応であることを確認してください。
- オプション I/F カード(PRIFNW3S)は 10BASE-T/100BASE-TX 自動切り替えで動作します。
- ネットワークに接続するときは HUB をお使いください。HUB を使わずにクロスケーブルで接続することはできません。
- 一部スイッチング HUB では正常に動作しないことがあります。その場合はスイッチング HUB と本機の間で自動切り替えのない HUB を入れるなどの方法をお試しください。
- 解像度の高い画像データなどを印刷する場合は、印刷データが膨大となります。本機用のネットワークセグメント(ネットワーク環境内の同一グループ)を他のセグメントと合わせるなど、本機の使用頻度や印刷データの容量に合わせたネットワーク環境にしておいてください。

オプションを装着する

インターフェイスカードの取り付け

ここでは、本機にインターフェイスカード(型番: PRIFNW3S)を取り付ける方法について説明します。取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。



警告

指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。



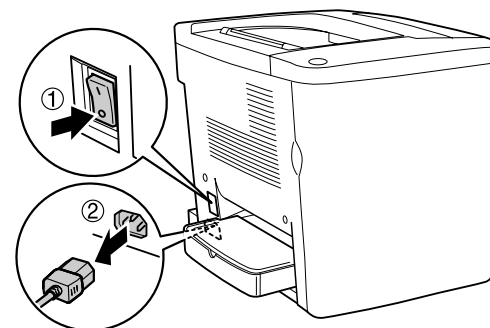
注意

オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

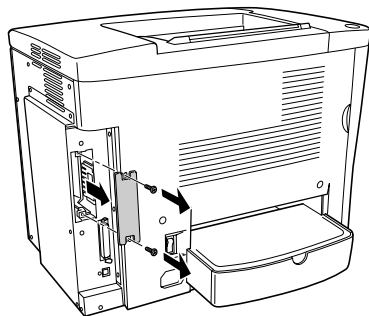


- プリンタの電源がオン(1)の状態ではインターフェイスカードを取り付けると、故障の原因になる場合があります。
- インターフェイスカードの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

- 1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。



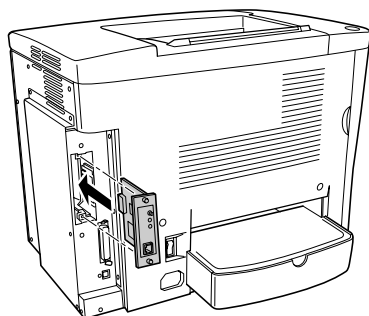
- 2 プリンタの左奥のコネクタカバーを取り外します。
コネクタカバーはネジ 2 個で固定されていますので、ネジを緩めて取り外します。



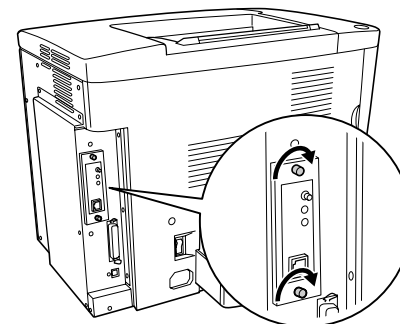
ポイント

取り外したコネクタカバーとネジは、インターフェイスカードを取り外した際に必要となりますので、大切に保管してください。

- 3 インターフェイスカードの上下両側をプリンタ内部の溝に合わせて差し込みます。



- 4 インターフェイスカードに付属のネジ (2 個) で固定します。
インターフェイスカードのコネクタとプリンタ側のコネクタがしっかりかみ合うまで差し込んでから、ネジを締め付けて固定します。



- 5 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。
- 6 プリンタドライバのインストール後にステータスシートを印刷して、インターフェイスカードが正しく装着されていることを確認します。

正しく装着されるとステータスシートの「インターフェイス」に「I/F カード」が追加されて印刷されます。

Windows : 本書 34 ページ「ステータスシートの印刷」

Macintosh : 本書 45 ページ「ステータスシートの印刷」



ポイント

Windows 環境でお使いの場合、プリンタドライバの「環境設定」ダイアログでオプション情報が正しく表示されていることを確認できます。確認したら、[OK] ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 73 ページ「[環境設定] ダイアログ」

以上でインターフェイスカードの取り付けは終了です。ネットワークへの接続については、以下のページを参照してください。

本書 17 ページ「ネットワークへの接続」

増設メモリの取り付け

プリンタの標準搭載メモリは 16MB です。メルコ製の以下のメモリ（1 枚のみ）を増設することができます（2002 年 7 月現在）。快適な印刷環境を得るためには 64MB 以上の増設をお勧めします。

型番	容量	使用可能なメモリ容量
EP01-16M シリーズ	16MB	32MB
EP01-32M シリーズ	32MB	48MB
EP01-64M シリーズ	64MB	80MB
EP01-128M シリーズ	128MB	144MB

使用できるメモリの入手方法などについては、（株）メルコのお客様窓口までお問い合わせください。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。



警告 指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。

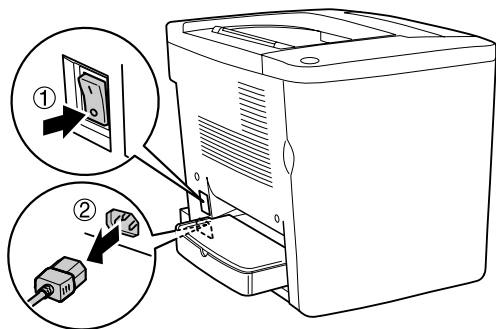


注意 オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。

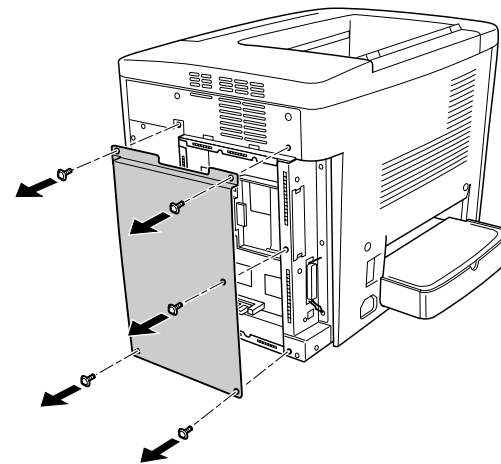


- プリンタの電源がオン（I）の状態でもメモリを取り付けると、故障の原因になる場合があります。
- 増設メモリの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。

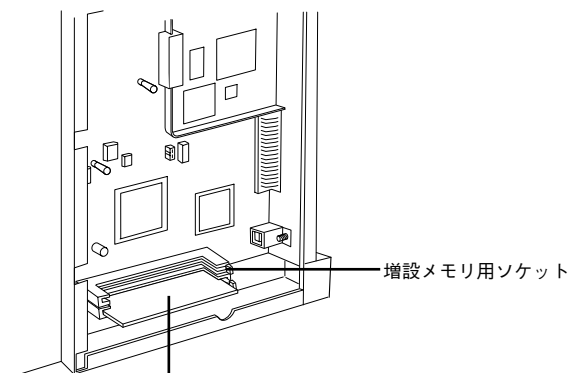


2 プリンタの背面カバーを固定しているネジ（5 個）を取り外し、カバーを外します。



ネジをプリンタ内部へ落とししたり紛失しないようにしてください。カバーを固定する際に使用します。

3 下図を参照して、増設メモリ用ソケットの位置を確認します。



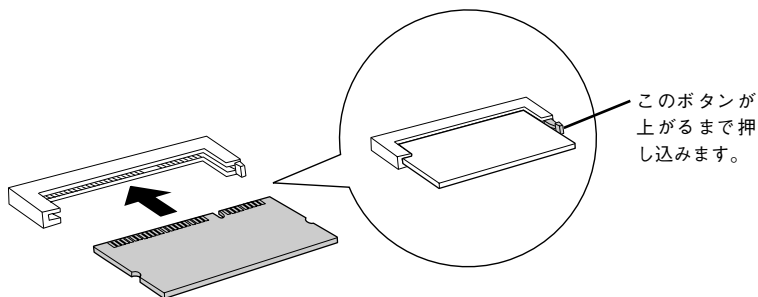
この ROM モジュールは取り外さないでください。プリンタが動かなくなります。

4 増設メモリを取り付けます（1 枚のみ取り付け可能）。



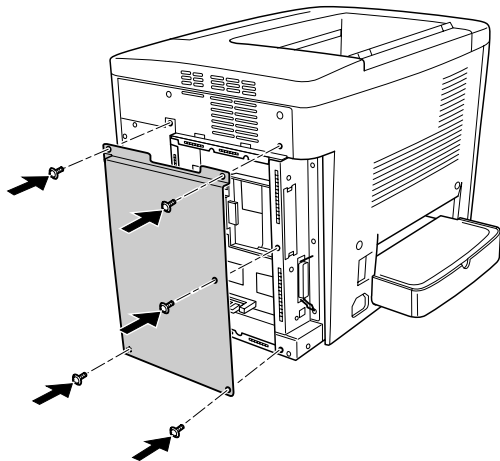
- 増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。
- 増設メモリは、逆差ししないように注意してください。

増設メモリ底部のくぼみがソケット内側の凸部分に合うように取り付け位置を決めて、増設メモリの上部を均等にゆっくりと押し込みます。



メモリを無理に押し込まないでください。スロットとメモリの取り付け方向を確認して、メモリが破損しないように、ゆっくりとスロットに押し込んでください。

5 2 で取り外したネジ（5 個）で背面カバーを取り付けます。



6 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

7 プリンタドライバのインストール後にステータスシートを印刷して、メモリが正しく装着されていることを確認します。

正しく装着されるとステータスシートの「実装メモリ容量」にメモリ容量の合計が表示されます。

Windows : 本書 34 ページ「ステータスシートの印刷」

Macintosh : 本書 45 ページ「ステータスシートの印刷」



Windows 環境でお使いの場合、プリンタドライバの [環境設定] ダイアログでオプション情報が正しく表示されていることを確認できます。確認したら、[OK] ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。
ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 73 ページ「[環境設定] ダイアログ」

以上で増設メモリの取り付けは終了です。

増設カセットユニットの取り付け

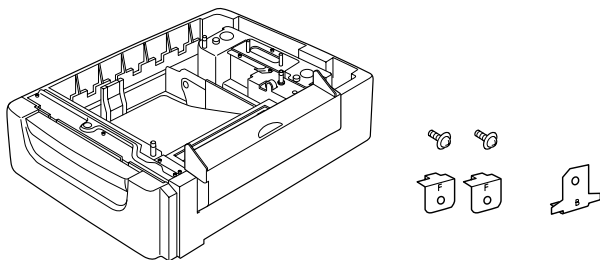
ここでは、増設カセットユニット（型番：LPA4CZ1CU1）を取り付ける方法について説明しています。用紙のセット方法については以下のページを参照してください。

📖 本書 54 ページ「増設カセットユニットへの用紙のセット」



ポイント

増設カセットユニットには、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないこと、保護材を取り外してあることを確認してから作業を始めてください。



取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバが必要です。



注意

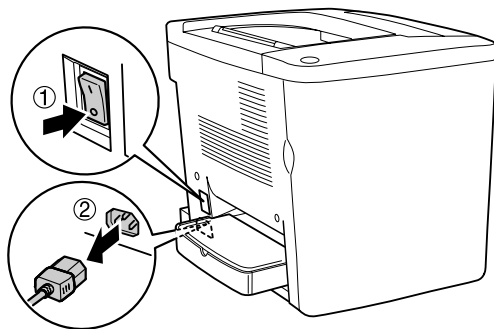
オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。



注意

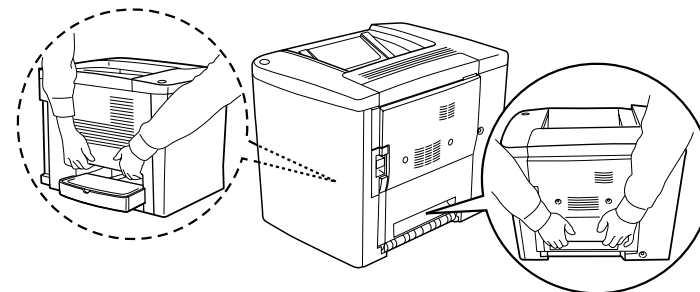
プリンタの電源がオン（I）の状態 で増設カセットユニットを取り付けると、故障の原因になる場合があります。

- 1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。

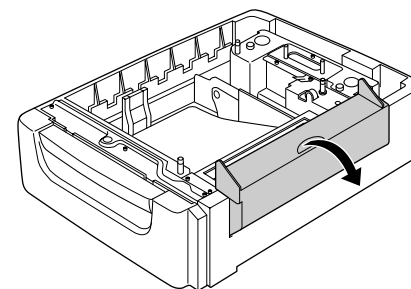


注意

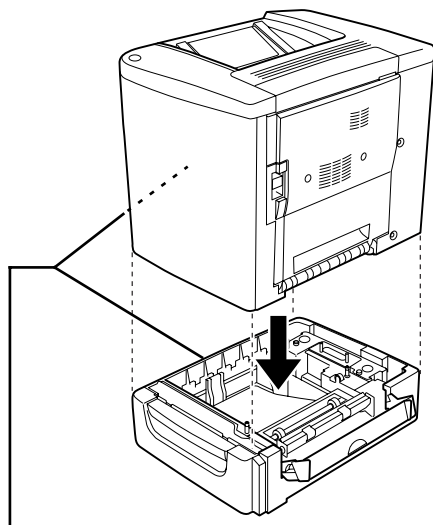
本製品は重いので（約 29kg）、必ず 2 人でプリンタの両側所定の場所に両手を添えて、持ち上げてください。1 人では持ち上げたり移動したりしないでください。



- 2 プリンタを一旦別の場所に移動し、増設カセットユニットを設置場所に置きます。増設カセットユニットの正面がプリンタの正面と合うように配置します。
- 3 増設カセットユニットの右カバーを開けます。



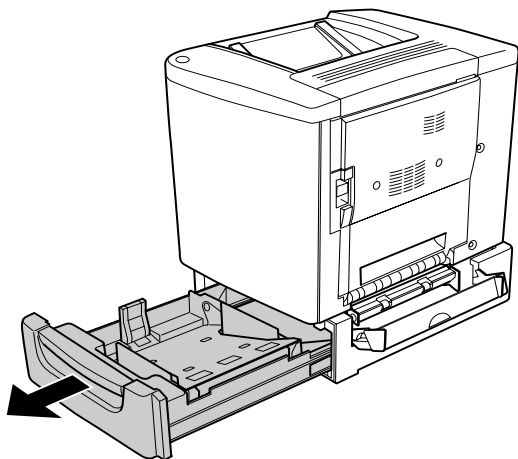
- 4 増設カセットユニットの上にプリンタを置きます。
プリンタの四隅と増設カセットユニットの四隅が合うように取り付け位置を合わせてから、プリンタを増設カセットユニットの上に重ねて置きます。



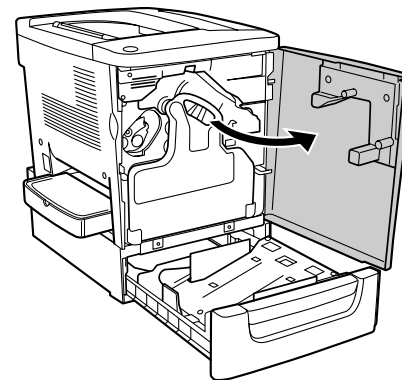
ポイント

左側面を合わせるようにすると重ねやすくなります。

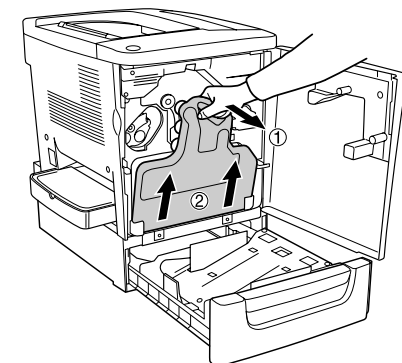
- 5 増設カセットユニットの用紙カセットを引き出します。



- 6 プリンタの前カバーを開けます。

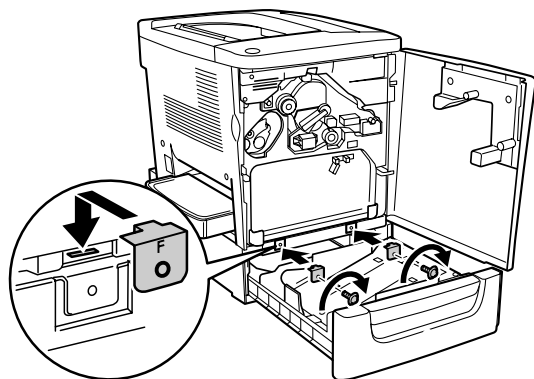


- 7 廃トナーボックスを取り外します。

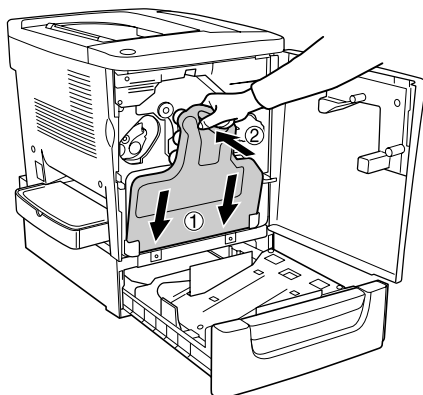


8 プリンタの正面側を、固定金具 2 個で固定します。

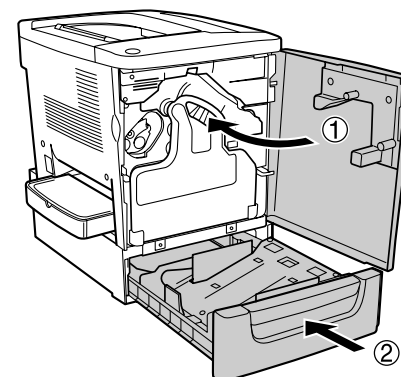
- ① オプションに付属の固定金具 (F の刻印) 2 個をプリンタと増設カセットユニットの正面側に取り付けます。
- ② オプションに付属のネジで固定金具を固定します。



9 廃トナーボックスを取り付けます。

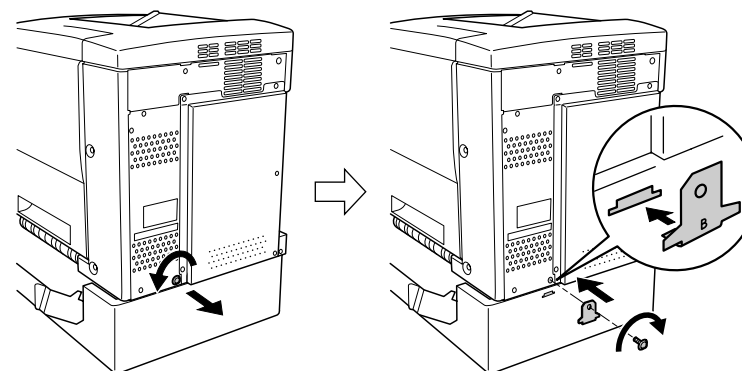


10 プリンタの前カバーを閉じてから、増設カセットユニットのカセットを押し込んで閉じます。

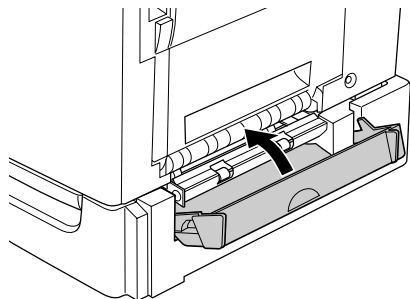


11 プリンタの背面側を、固定金具 1 個で固定します。

- ① プリンタ背面下側のネジ 1 個を取り外します。
- ② オプションに付属の固定金具 (B の刻印) 1 個をその位置に取り付けます。
- ③ 取り外したネジで固定します。



12 増設カセットユニットの右カバーを閉じます。



ポイント

増設カセットユニットの右カバーは、プリンタの右カバーを開けると自動的に開きます。プリンタを使用する際には、必ず両方のカバーを閉じてください。

13 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。

14 プリンタドライバのインストール後にステータスシートを印刷して、増設カセットユニットが正しく装着されていることを確認します。

正しく装着されるとステータスシートの「給紙装置」に「カセット 1」が表示されます。

Windows：本書 34 ページ「ステータスシートの印刷」

Macintosh：本書 45 ページ「ステータスシートの印刷」



ポイント

Windows 環境でお使いの場合、プリンタドライバの「環境設定」ダイアログでオプション情報が正しく表示されていることを確認できます。確認したら、[OK] ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 73 ページ「[環境設定] ダイアログ」

以上で増設カセットユニットの取り付けは終了です。用紙のセット方法については、以下のページを参照してください。

本書 54 ページ「用紙カセット (オプションの増設カセットユニット)」

両面印刷ユニットの取り付け

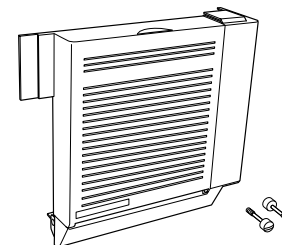
ここでは、両面印刷ユニット (型番：LPA4CRU1) を取り付ける方法について説明しています。両面印刷については以下のページを参照してください。

本書 56 ページ「両面印刷ユニット (オプション) について」



ポイント

両面印刷ユニットには、以下の同梱品が入っています。取り付けの前に同梱品の不足や損傷のないこと、保護材を取り外してあることを確認してから作業を始めてください。



取り付けは以下の手順に従って行ってください。取り付け作業にはプラスドライバーが必要です。



警告

指示されている以外の分解はしないでください。けがや感電、火傷の原因となります。



注意

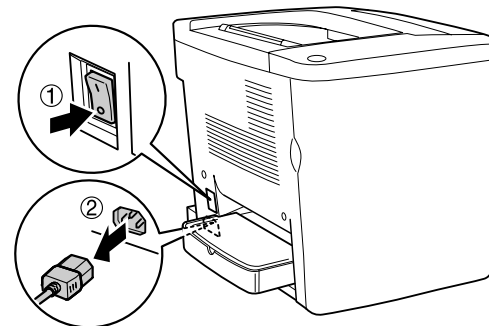
オプションの装着は電源ケーブルを抜いた状態で行ってください。感電の原因となるおそれがあります。



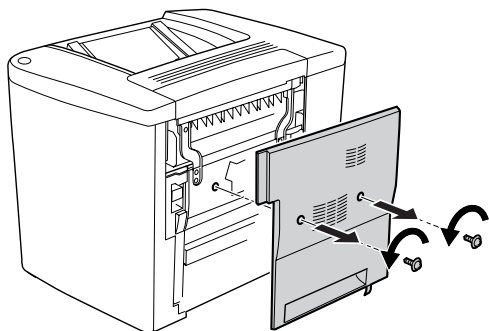
注意

プリンタの電源がオン (1) の状態で両面印刷ユニットを取り付けると、故障の原因になる場合があります。

1 プリンタの電源をオフにし、電源ケーブルを取り外します。

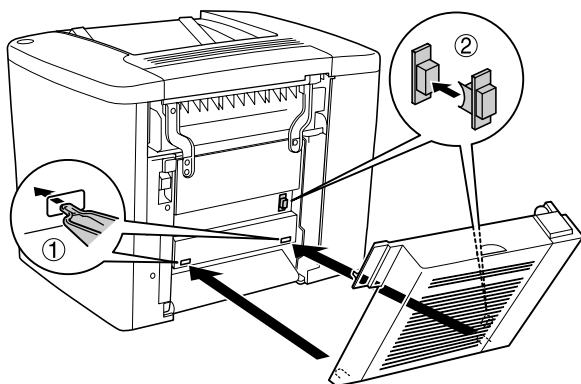


- 2 プリンタの右カバーを固定しているネジ（2本）を取り外して、右カバーを外します。

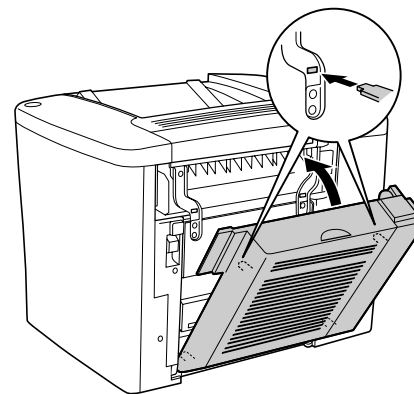


- 3 両面印刷ユニットをプリンタの取り付け位置に合わせます。

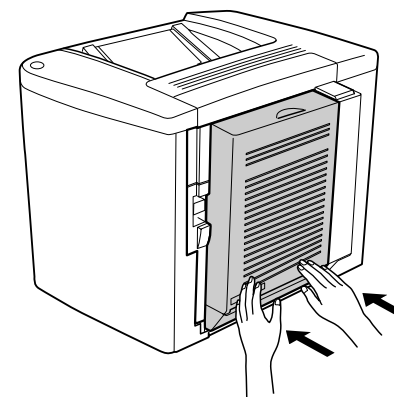
- ① 下側の突起部（2箇所）をプリンタ側の穴に差し込みます。
- ② 両面印刷ユニットの内側にあるコネクタがプリンタ側のコネクタに合うように、位置を合わせます。



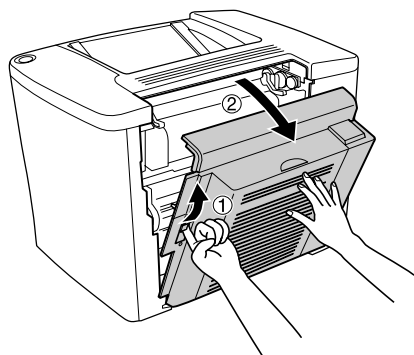
- 4 両面印刷ユニットの上部をプリンタ側に押し付けます。
このとき、両面印刷ユニット上部の突起部（2箇所）が、プリンタ側の取り付け穴に入るように取り付けます。



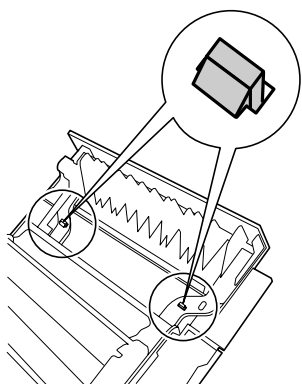
- 5 矢印の部分を押し、両面印刷ユニットがしっかり固定されていることを確認します。



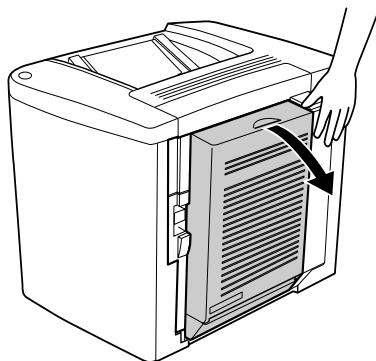
- 6 両面印刷ユニットを手で支えながら、プリンタの右カバーの解除レバーを持ち上げて、右カバーを開けます。



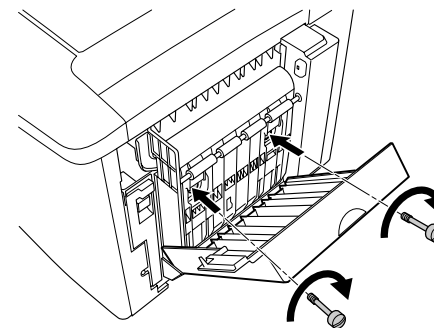
- 7 両面印刷ユニットの突起部がプリンタの右カバーにしっかりとかみ合っていることを確認して、プリンタの右カバーを閉じます。



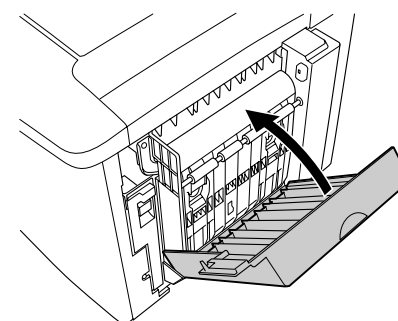
- 8 両面印刷ユニットの右側を手で支えながら、両面印刷ユニットのカバーを開けます。



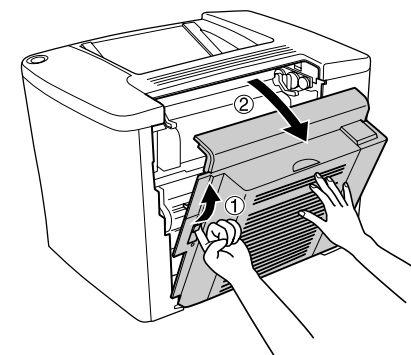
- 9 両面印刷ユニットに付属のネジ(2本)で、両面印刷ユニットをプリンタに固定します。



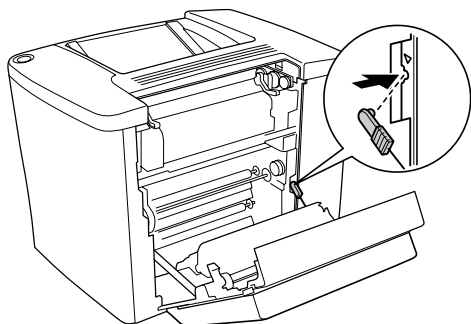
- 10 両面印刷ユニットのカバーを閉じます。



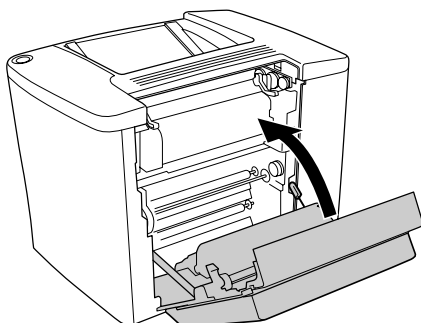
- 11 両面印刷ユニットのカバーを手で支えながら、プリンタの右カバーの解除レバーを持ち上げて、右カバーを開けます。



- 12 両面印刷ユニットの右内側に付いているバネの先端部分をプリンタ側の取り付け穴に差し込んで固定します。



- 13 プリンタの右カバーをしっかりと閉じます。



- 14 取り外した電源ケーブルを元通りに取り付けます。
- 15 プリンタドライバのインストール後にステータスシートを印刷して、両面印刷ユニットが正しく装着されていることを確認します。

正しく装着されるとステータスシートの「オプション」に「両面印刷ユニット」が表示されます。

Windows : 本書 34 ページ「ステータスシートの印刷」

Macintosh : 本書 45 ページ「ステータスシートの印刷」



ポイント

Windows 環境でお使いの場合、プリンタドライバの「環境設定」ダイアログでオプション情報が正しく表示されていることを確認できます。確認したら、[OK] ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。

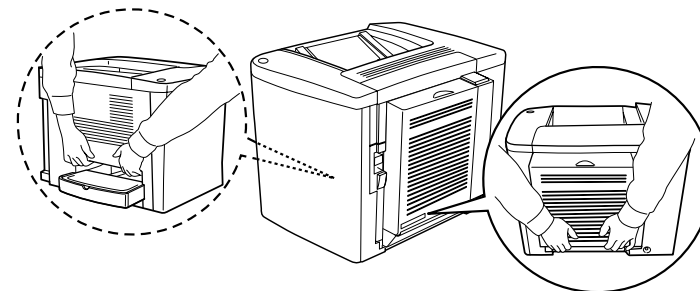
ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 73 ページ「[環境設定] ダイアログ」

以上で両面印刷ユニットの取り付けは終了です。使用方法については、以下のページを参照してください。

本書 56 ページ「両面印刷ユニット (オプション) について」

⚠ 注意

本製品は重いので (約 29kg)、必ず 2 人でプリンタの両側所定の場所に両手を添えて、持ち上げてください。1 人では持ち上げたり移動したりしないでください。両面印刷ユニット装着時は、以下の場所に手を添えてください。



Windows でのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

● セットアップ	29
● ステータスシートの印刷	34
● 日常の操作	35

セットアップ

ここでは、プリンタドライバやプリンタ監視ユーティリティ「EPSON プリンタウィンドウ I3」などのプリンタソフトウェアのインストールについて説明します。



ポイント

- EPSON プリンタウィンドウ I3 は、プリンタドライバと同時にコンピュータにインストールされます。EPSON プリンタウィンドウ I3 を単独でインストールしたり、削除することはできません。
- OS に登録するコンピュータ名は、次の点に注意して必ず設定してください。
 - OS が禁止している文字をコンピュータ名に使用しないでください。
 - プリンタを共有（またはネットワーク接続）している場合、固有のコンピュータ名にしてください。
- Windows XP の リモートデスクトップ機能^{*1} を利用して、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタから印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ I3 に通信エラーが発生します。
^{*1} 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

システム条件の確認

本機は双方向通信機能をサポートし、Windows 95/98/Me/NT 4.0/2000/XP が動作する DOS/V 仕様機あるいは NEC PC-98 シリーズ^{*1} のコンピュータと接続してお使いください。使用するハードウェアおよびシステムの最低条件は以下の通りです。

^{*1} NEC PC-98 シリーズは機種によって使用できる OS に制限がある場合があります。

OS	Windows 95/98	Windows Me	Windows NT4.0	Windows 2000	Windows XP
CPU	Pentium® (133MHz 以上)	Pentium® (150MHz 以上)	Pentium® (133MHz 以上)	Pentium® (166MHz 以上)	Pentium® (300MHz 以上)
主記憶メモリ	32MB 以上	32MB 以上	32MB 以上	64MB 以上	128MB 以上
ディスプレイ	VGA (640 × 480) 以上の解像度				Super VGA (800 × 600) 以上の解像度



ポイント

- 本機を USB 接続で使用する場合は、以下の条件をすべて満たしている必要があります。
- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作が保証されているコンピュータ
 - Windows 98/Me/2000/XP がブレイインストールされているコンピュータ（購入時、すでに Windows 98/Me/2000/XP がインストールされているコンピュータ）または Windows 98 がブレイインストールされていて Windows Me/2000/XP にアップグレードしたコンピュータ

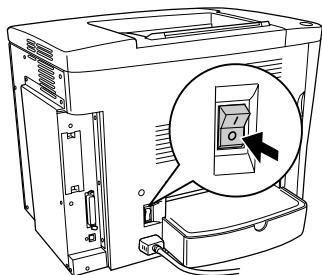
コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ



ポイント

- ネットワーク環境で本機を共有する場合は、以下のページを参照してください。
➤ 本書32ページ「Windowsのプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ」
➤ ユーザーズガイド（CD-ROM版）92ページ「プリンタを共有するには」
- Windows NT4.0/2000の場合は管理者権限（Administratorsグループ）のあるユーザーとして、Windows XPの場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。

1 プリンタの電源をオフにします。



2 コンピュータの電源をオンにして、Windowsを起動します。



ポイント

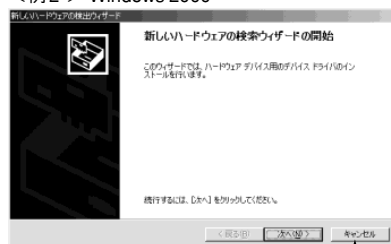
Windowsの起動時に次のような画面が表示された場合は「キャンセル」ボタンをクリックしてください。

<例1> Windows 98/Me



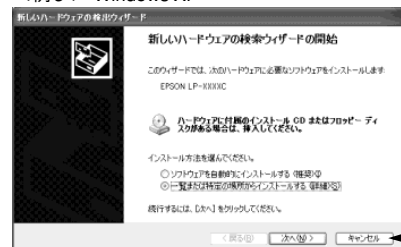
クリックします

<例2> Windows 2000



クリックします

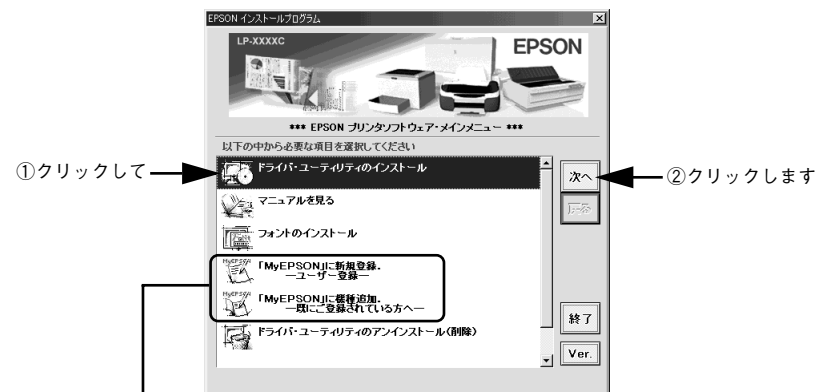
<例3> Windows XP



クリックします

3 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 下の画面が表示されたら「ドライバ・ユーティリティのインストール」をクリックして「次へ」をクリックします。



「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
➤ 本書77ページ「MyEPSON」

5 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、「同意する」をクリックします。

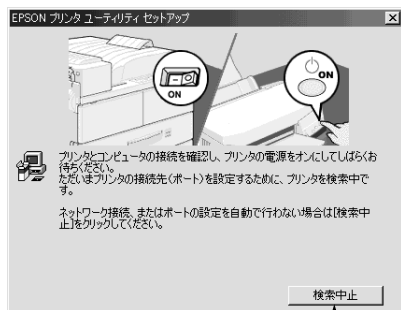


ポイント

Windows ロゴテストに関する画面が表示された場合は、「続行」ボタンをクリックして、ドライバのインストールを進めてください。

Windows 95/NT4.0 をご利用の場合は、7へ進んでください。

- 6 次の画面が表示されたら、プリンタの電源をオンにします。
プリンタの接続先の設定を行います。USB 接続をご利用の場合は USB デバイスドライバのインストールを行います。インストールの手順が自動的に進みます。

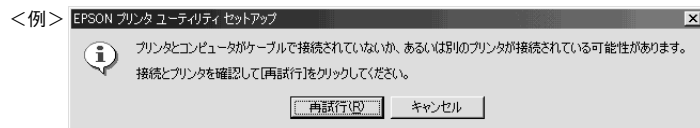


本製品がネットワーク経由で、他のコンピュータに接続されている場合は、
[検索中止] ボタンをクリックしてください

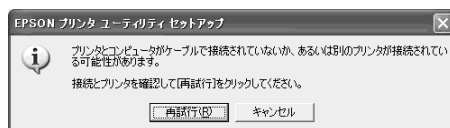


ポイント

- 6 の画面の表示後、約 1 分経過しても、プリンタの接続が確認できない、あるいは印刷先のポートが認識できない場合は、以下のような画面が表示されます。

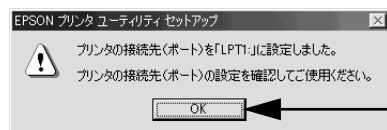


また、Windows XP でプリンタをパラレル接続している場合は、プリンタの電源をオンにしても以下のような画面が表示されることがあります。



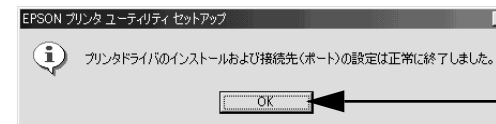
このような画面が表示された場合は、プリンタの電源がオンになっているか、推奨ケーブルが正しく接続されているかを確認し、[再試行] ボタンをクリックしてください。

- [検索中止] ボタンをクリックすると、以下の画面が表示されることがあります。[OK] ボタンをクリックしてください。



[OK] ボタンをクリックすると 7 の画面は表示されず、プリンタソフトウェアのインストールが完了します。

- 7 次のような画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



クリックします

表示される画面はご利用の環境によって異なります。これでプリンタソフトウェアのインストールは終了です。

再起動を促すメッセージが表示された場合は、Windows を再起動してください。



ポイント

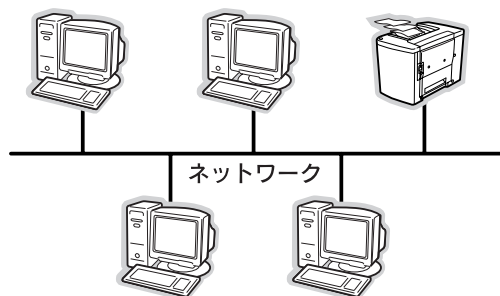
インストール後にオンラインユーザー登録のご案内が表示されることがあります。[閉じる] ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。

最後にステータスシートを印刷して、確実にセットアップされたか確認します。

本書 34 ページ「ステータスシートの印刷」

インターフェイスカードを使用したネットワークプリンタのセットアップ

本機に、インターフェイスカード（PRIFNW3S）を装着して、ネットワークに接続します。



使用可能なネットワークプロトコルと印刷方法について

Windows 上で本機が使用可能なプロトコルは TCP/IP のみです。以下の印刷方法で本機をご利用ください。

OS	印刷方法
Windows NT4.0	LPR、EpsonNet Direct Print
Windows 2000/XP	Standard TCP/IP、EpsonNet Direct Print
Windows 95/98/Me	EpsonNet Direct Print

インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」および「取扱説明書」を参照して、プリンタとコンピュータのセットアップを行ってください。



ポイント

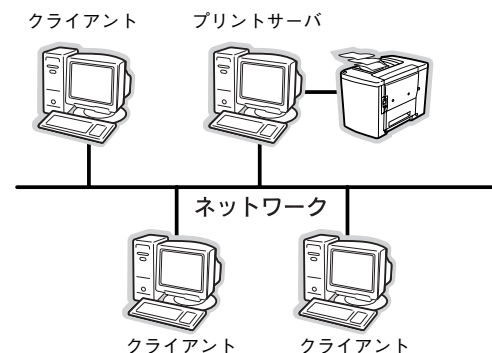
EpsonNet Direct Print は、インターフェイスカードに添付のユーティリティです。セットアップ方法は、インターフェイスカードに添付の「簡単セットアップガイド」をご覧ください。

セットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

📖 本書 34 ページ「ステータスシートの印刷」

Windows のプリンタ共有機能を使用したネットワークプリンタのセットアップ

ネットワーク上で Windows のプリンタ共有機能を使用すると、オプションのインターフェイスカードを使用することなく、コンピュータに接続したプリンタを共有することができます。この機能を使用する場合、プリンタを直接接続するコンピュータがプリントサーバの機能をはたします。ネットワーク上の他のコンピュータ（クライアント）は、このサーバを経由して印刷データをプリンタに送ります。



ここでは、インストール手順の概要のみを説明します。具体的な設定方法やインストール手順は以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）92 ページ「プリンタを共有するには」

プリントサーバ側の設定

- 1 本機をネットワーク環境で共有するには、最初にプリントサーバにプリンタドライバをインストールします。

📖 本書 30 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」

- 2 プリンタを共有させるための設定を行います。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）93 ページ「プリントサーバの設定」



ポイント

- 代替 / 追加ドライバ機能は、プリントサーバ（Windows NT4.0/2000/XP）にクライアント用のプリンタドライバをあらかじめインストールしておくことができる機能です。これにより、クライアントがネットワークプリンタに接続したときに、プリントサーバからプリンタドライバをコピー（インストール）することができ、クライアントのインストール手順を簡略化することができます。
- Windows 95/98/Me には、この機能はありません。

プリントサーバの設定が終了したら、次にクライアント側の設定を行います。

クライアント側でのインストール方法

① サーバ上のネットワークプリンタに接続して、プリンタソフトウェアをインストールします。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 109 ページ「クライアントの設定」

プリントサーバ OS とクライアント OS の組み合わせによって、インストール方法が異なります。以下の表と説明を参照して、クライアント側にプリンタドライバをインストールしてください。

プリントサーバ OS	クライアント OS	アクセス権 (ユーザーの属するグループ)	プリンタドライバのインストール方法
Windows NT4.0 ^{*1}	Windows 95/98/Me	—	代替 / 追加ドライバ機能を使用してインストール 📖 【方法 1】
	Windows NT4.0 ^{*2}	Administrators	
		Power Users	
Windows 2000/XP	Windows 95/98/Me	—	
		Administrators	
		Power Users	
	Windows NT4.0 ^{*2}	Administrators	
		Power Users	
		Users	
	Windows 2000 ^{*2}	Administrators	
		Power Users (標準ユーザー)	
		Users (制限ユーザー)	CD-ROM からインストール 📖 【方法 2】
	Windows XP ^{*2}	コンピュータの管理者 (Administrators)	代替 / 追加ドライバ機能を使用してインストール 📖 【方法 1】
		標準ユーザー (Power Users)	
		制限ユーザー (Users)	CD-ROM からインストール 📖 【方法 2】

^{*1} Windows NT4.0 での代替ドライバ機能は、Service Pack 4 以降で使用可能。

^{*2} クライアント OS が次の場合のみ、代替 / 追加ドライバ機能が使用可能。

Windows NT4.0 Workstation
Windows 2000 Professional
Windows XP Professional/Home Edition



ポイント

- 代替/追加ドライバ機能は、Windows NTでは「代替ドライバ」、Windows 2000/XPでは「追加ドライバ」と表示されます。
- クライアントがServer系のOSでは、代替/追加ドライバ機能は使用できません。

【方法 1】	プリントサーバからプリンタドライバをクライアントにコピーしてインストールします。プリントサーバ OS が Windows NT4.0/2000/XP の一般的なネットワーク環境では、この代替 / 追加ドライバ機能でクライアントにプリンタドライバをインストールできます。以下のページを参照してください。 📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 109 ページ「Windows 95/98/Me クライアントでの設定」 113 ページ「Windows NT4.0 クライアントでの設定」 115 ページ「Windows 2000/XP クライアントでの設定」
【方法 2】	本機に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を使ってローカルプリンタとしてインストールし、プリンタの接続先をネットワークプリンタに変更します。 📖 本書 30 ページ「コンピュータと直接接続したプリンタのセットアップ」 📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 124 ページ「プリンタ接続先の変更」



ポイント

共有プリンタのプリントサーバ側で必ず共有プリンタをモニタできるように EPSON プリンタウィンドウ !3 を設定してください。

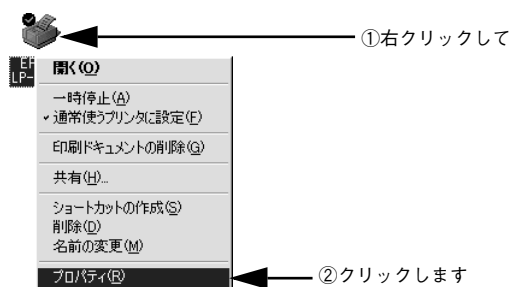
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 86 ページ「[モニタの設定] ダイアログ」

ユーザーズガイドを参照してセットアップが完了したら、次にステータスシートを印刷して確実にセットアップされたか確認します。

ステータスシートの印刷

プリンタドライバのインストールが終了したら、ステータスシートを印刷してみましょう。ステータスシートとは、プリンタの状態や設定値、プリンタが認識しているオプション名などを記載したシートのことです。ステータスシートが印刷できれば、プリンタが正常に動作していることがわかります。

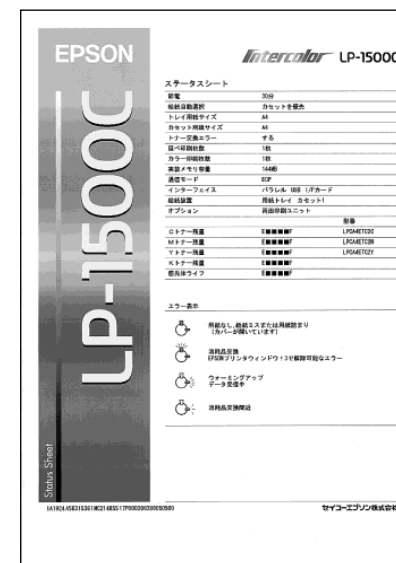
- 1 プリンタとコンピュータの電源がオンになっていること、プリンタに A4 サイズの用紙がセットされていることを確認します。
- 2 Windows の [スタート] メニューから [プリンタ] / [プリンタと FAX] を開きます。
 - Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合
[スタート] ボタンをクリックして [設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。
 - Windows XP の場合
 - ① [スタート] ボタンをクリックして [コントロールパネル] をクリックします。
[スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されている場合は、[プリンタと FAX] をクリックして、③ へ進みます。
 - ② [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
 - ③ [プリンタと FAX] をクリックします。
- 3 LP-1500C のプリンタアイコンを右クリックして、表示されたメニューで [プロパティ] をクリックします。



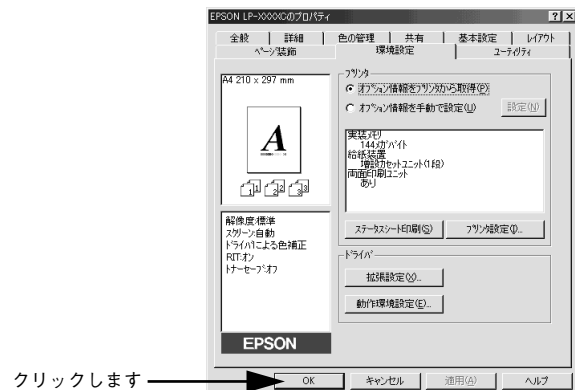
- 4 [環境設定] タブをクリックし、[ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。
プリンタの状態を記載したステータスシートが印刷されます。



- 5 ステータスシートの内容を確認します。
プリンタの設定状態や消耗品などの情報を確認することができます。



6 【環境設定】タブの【OK】ボタンをクリックして、プリンタドライバを閉じます。



ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。

📖 本書 57 ページ「困ったときは」

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 292 ページ「困ったときは」

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な操作方法を説明をします。

印刷の手順

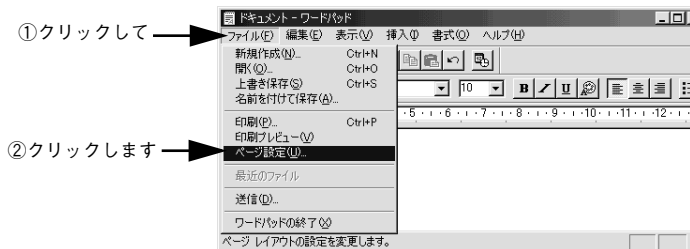
ここでは、Windows に添付の「ワードパッド」を例に、基本的な印刷手順について説明します。印刷手順はお使いのアプリケーションソフトによって異なりますので、詳細は各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 【ワードパッド】を起動します。

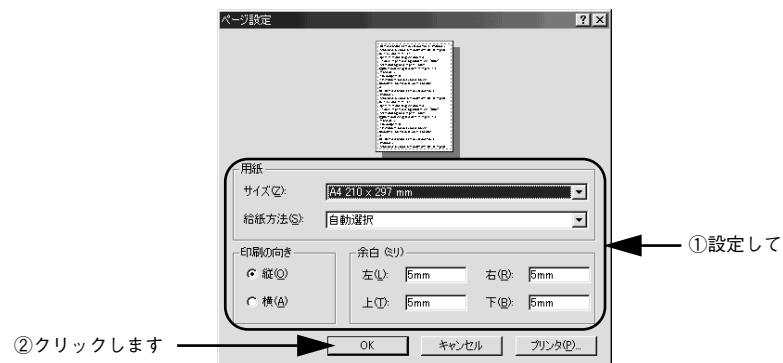
- Windows の [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] にカーソルを合わせ、さらに [アクセサリ] にカーソルを合わせ、[ワードパッド] をクリックするとワードパッドが起動します。
- すでに存在するファイルを印刷する場合は、そのファイルをダブルクリックして [ワードパッド] を起動し、5 に進みます。

2 【ファイル】メニューから【ページ設定】を選択します。

このダイアログで印刷する用紙のサイズや余白などについて設定します。

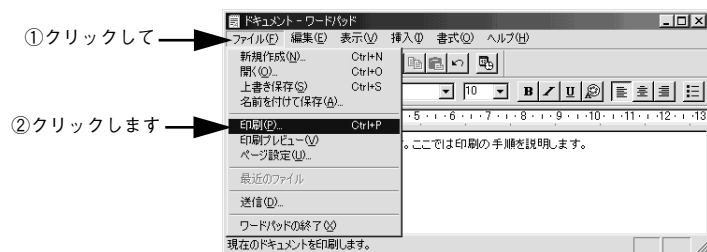


- 3 印刷する用紙サイズや余白、印刷の向きについて設定して、[OK] ボタンをクリックします。
- 余白の最小値は、本機の印刷可能領域である上下左右 5mm まで設定することができます。

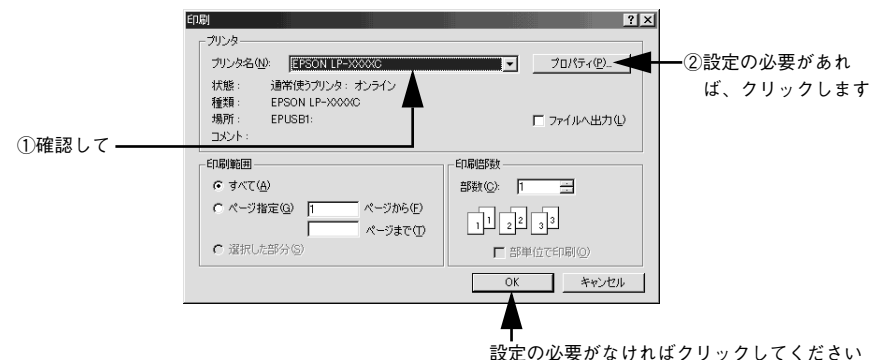


- 4 印刷するファイルを作成します。

- 5 [ファイル] メニューから [印刷] をクリックします。



- 6 LP-1500C が選択されていることを確認します。プリンタドライバの設定を確認または変更する場合は、[プロパティ] (Windows XP の場合は [詳細設定]) をクリックします。プリンタドライバの設定を確認しない場合は、[OK] ボタンをクリックし、印刷を開始します。



Windows 2000 の「ワードパッド」のように、[印刷] ダイアログ内で直接プリンタのプロパティを操作できる場合があります。

- 7 各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。

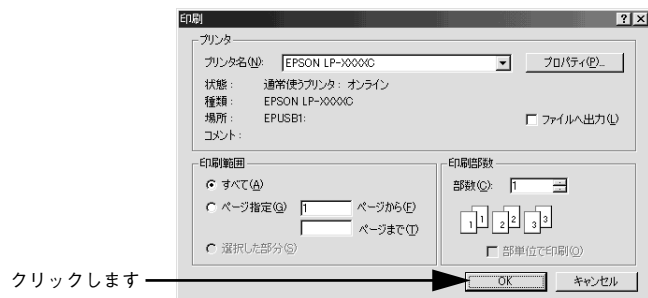
通常は、[基本設定] ダイアログの各項目を設定するだけで正常に印刷できます。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 43 ページ「[基本設定] ダイアログ」



[用紙サイズ] はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズに合わせてください。

8 [OK] ボタンをクリックします。



印刷データがプリンタに送られて印刷が始まります。
以上で印刷の操作は終了です。

プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

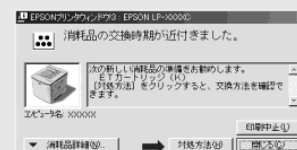
プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。

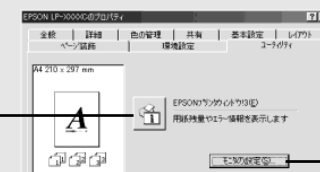
[プリンタ詳細] ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

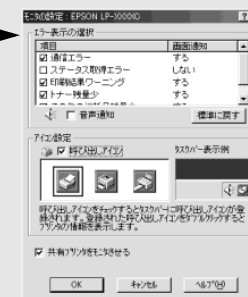
- [ユーティリティ] ダイアログから
- タスクバーの呼び出しアイコンから



動作環境を設定するには

[モニタの設定] ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON プリンタウィンドウ !3 の動作環境を設定することができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 84 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

EPSON プリンタウィンドウ I3 をお使いいただく前に

EPSON プリンタウィンドウ I3 をお使いいただく上での注意事項と制限事項について説明します。

• Windows 95/98/Me で共有プリンタを監視する場合の注意事項

サーバ側とクライアント側において、コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成に、IPX/SPX 互換プロトコルあるいは TCP/IP プロトコルが設定されている必要があります。

• Windows XP をご使用時の制限事項

Windows XP のリモートデスクトップ機能^{*1}を利用して、移動先のコンピュータに直接接続されたプリンタから印刷することはできません。EPSON プリンタウィンドウ I3 に通信エラーが発生します。

^{*1} 移動先のモバイルコンピュータなどからオフィスネットワーク内のコンピュータ上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

プリンタの状態を確認するには

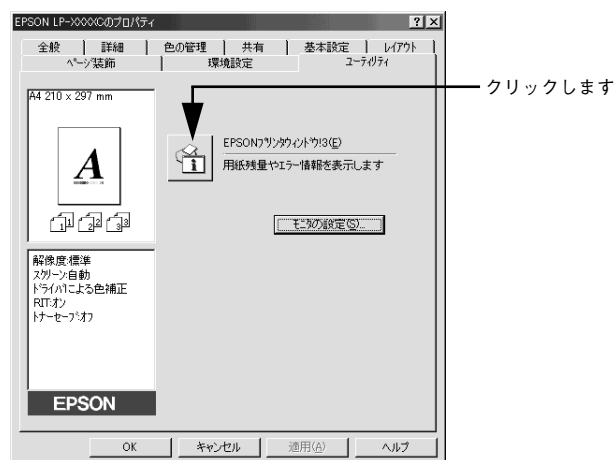
EPSON プリンタウィンドウ I3 でプリンタの状態を確認するために、次の 2 通りの方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。さらに、印刷中にエラーが発生した場合にも、[プリンタ詳細] ウィンドウを表示することができます。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 89 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」

[方法 1]

プリンタのプロパティを開き、[ユーティリティ] の [EPSON プリンタウィンドウ I3] アイコンをクリックします。プリンタプロパティの開き方は、以下のページをご覧ください。

📖 本書 35 ページ「印刷の手順」



[方法 2]

[方法 1] の画面にある [モニタの設定] 内の [アイコン設定] 機能により、EPSON プリンタウィンドウ I3 の呼び出しアイコンを、Windows のタスクバーに表示させることができます。タスクバー上の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンで呼び出しアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 85 ページ「モニタの設定」



ポイント

アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタ上に表示されます。

- [消耗品詳細] ボタンをクリックすると [プリンタ詳細] ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して [対処方法] ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

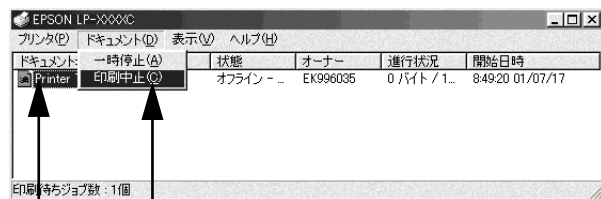
プリンタドライバからの中止方法

- 1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

- 2 中止したい印刷データをクリックして選択し、[ドキュメント] メニューの [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。



①クリックして ②クリックします

処理済みのデータが印刷されてから表示が消え、印刷が中止されます。

EPSON プリンタウィンドウ !3 からの中止方法

- 1 プリンタドライバの [ユーティリティ] 画面を開きます。
- 2 [EPSON プリンタウィンドウ !3] ボタンをクリックします。
- 3 [EPSON プリンタウィンドウ !3] 画面の [印刷中止] ボタンをクリックします。



クリックします



印刷を中止するタイミングによっては、他の印刷データを消してしまうことがありますのでご注意ください。

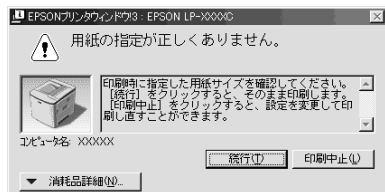
トレイ用紙サイズの設定

用紙トレイは、自動的に用紙のサイズを検知することができません。そのため、用紙トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合は、以下の方法でプリンタドライバから用紙トレイの用紙サイズを設定してください。



ポイント

- Windows NT4.0/2000 の場合は管理者権限 (Administrators グループ) のあるユーザーとして、Windows XP の場合は「コンピュータの管理者」アカウントのユーザーとしてログオンする必要があります。
- 設定に誤りがあるとプリンタは用紙サイズエラーを発生して、以下の画面を表示します。[続行] ボタンをクリックするとプリンタは、印刷を再開します。ただし画面上と異なる配置で印刷される場合があります。



- プリンタは、用紙を通紙することで、用紙サイズを認識して自動的に [トレイ用紙サイズ] を変更します。次回印刷時からは、エラーを発生することなく正常に印刷できます。

① プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

② Windows の [スタート] メニューから [プリンタ] / [プリンタと FAX] を開きます。

- Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合

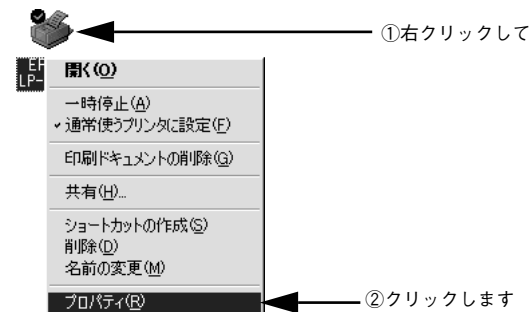
[スタート] ボタンをクリックして [設定] にカーソルを合わせ、[プリンタ] をクリックします。

- Windows XP の場合

- [スタート] ボタンをクリックして [コントロールパネル] をクリックします。
[スタート] メニューに [プリンタと FAX] が表示されている場合は、[プリンタと FAX] をクリックして、③ へ進みます。
- [プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。
- [プリンタと FAX] をクリックします。

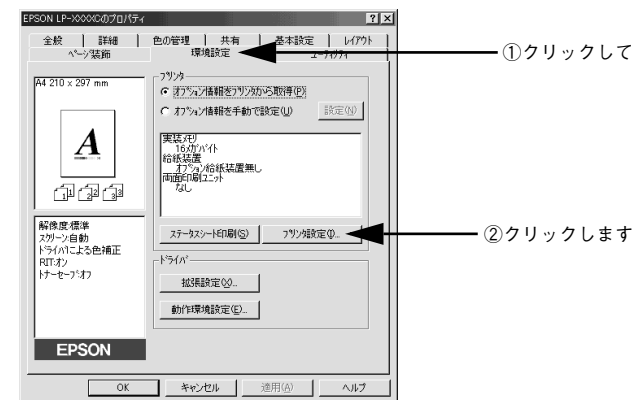
③ 本機のプリンタドライバの設定画面を開きます。

[LP-1500C] アイコンを右クリックして、メニュー内の [プロパティ] をクリックします。



④ [プリンタ設定] ダイアログを開きます。

[環境設定] タブをクリックしてから、[プリンタ設定] ボタンをクリックします。



5 プリンタが印刷中でないことを確認してから、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

[トレイ用紙サイズ] のリストボックスから、セットしてある用紙のサイズを選択します。[設定実行] ボタンをクリックしてから、[閉じる] ボタンをクリックします。



プリンタの印刷中に [設定実行] ボタンをクリックしないでください。正常に設定されない場合があります。



その他の項目については、ヘルプまたは以下のページをご覧ください。
ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 77 ページ「[プリンタ設定] ダイアログ」

6 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

選択したサイズがプリンタに設定されます。

以上でトレイ用紙サイズの設定は終了です。

Macintoshでのセットアップと印刷手順

ここでは、プリンタソフトウェアのインストール方法と、日常操作の基本について説明しています。

● セットアップ	42
● ステータスシートの印刷	45
● 日常の操作	46

セットアップ

システム条件の確認

ご使用の Macintosh のシステムを確認してください。Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS が必要です。条件に合わない場合、付属のプリンタドライバが使用できないことがあります（2002 年 7 月現在）。

コンピュータ		Power PC 搭載機種（G3 233MHz 以上）
接続方法	USB 接続	Apple 社により USB ポートの動作が保証されているコンピュータと OS の組み合わせによるシステムでのみ接続可能です。 EPSON USB ケーブル（型番：USBCB2）
	AppleTalk 接続	下記オプションインターフェイスカードをプリンタに取り付けて使用します。 Ethernet I/F カード（型番：PRIFNW3S）
システム		Mac OS8.1 ～ 9.x、OpenTransport Ver1.1.1 以上 ただし、漢字 Talk7.5 以降の QuickDraw GX には対応していません（下記の注意を参照ください）。
印刷時の空きメモリ（RAM）容量		128MB 以上



注 意

QuickDraw GX で本製品を使用することはできません。以下の手順で QuickDraw GX を使用停止にしてください。

- ① caps lock キーを解除しておきます。
- ② スペースキーを押したまま Macintosh を起動します（機能拡張マネージャが開きます）。
- ③ QuickDraw GX 拡張機能をクリックして「使用停止」にします（チェック印のない状態になります）。
- ④ 機能拡張マネージャを閉じます。



ポイント

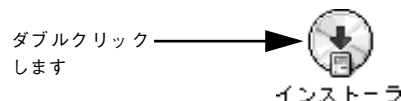
- 本機を USB 接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。
📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）182 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」
📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）187 ページ「プリンタを共有するには」
- プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続されている場合は、そのままネットワーク上のすべての Macintosh から本機を共有することができます。
📖 本書 44 ページ「プリンタドライバの選択」

プリンタソフトウェアのインストール

プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ i3 をインストールします。

- ① EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

- ② [インストーラ] をダブルクリックします。



「はじめにお読みください」アイコンをダブルクリックして、内容をお読みください。プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。

- ③ [ドライバ・ユーティリティのインストール] をクリックして [次へ] をクリックします。



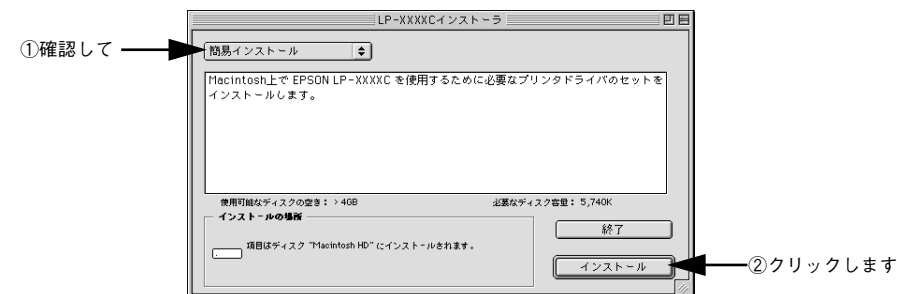
「MyEPSON」登録のお願い

お客様に製品をより快適にお使いいただくために、「MyEPSON」へのユーザー登録をお勧めします。「MyEPSON」に登録済みのお客様は、本製品を追加登録してください。
上の画面で該当する登録方法を選択すると、「MyEPSON」メニューに沿って、インターネット上から簡単に登録することができます。「MyEPSON」については、以下のページを参照してください。
📖 本書 77 ページ 「「MyEPSON」」

- ④ 使用許諾契約書の画面が表示されたら内容を確認し、[同意] をクリックします。

- ⑤ 「簡易インストール」が選択されていることを確認してから [インストール] ボタンをクリックします。

プリンタドライバをインストールします。



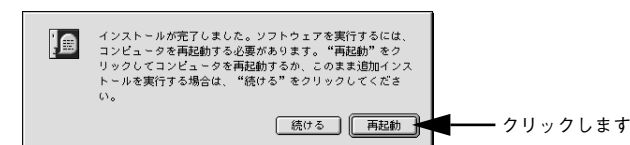
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して [続ける] ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル] ボタンをクリックしてインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタドライバをインストールしてください。



他のアプリケーションが実行している場合、インストールは行えません。“続ける”をクリックすると、現在実行しているすべてのアプリケーションを自動的に終了します。“キャンセル”をクリックすると元の状態に戻ります。

キャンセル 続ける

- ⑥ [再起動] ボタンをクリックします。



Macintosh が再起動し、インストールしたプリンタソフトウェアが使用できるようになります。



アップルメニューに [EPSON プリンタウィンドウ i3] のエイリアスが作成されます。
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 194 ページ「EPSON プリンタウィンドウ i3 とは」

プリンタドライバの選択

プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でLP-1500C のプリンタドライバを選択します。この操作を行わないとアプリケーションソフトからLP-1500C に印刷できません。



ポイント

本機を接続した Macintosh がネットワーク環境に接続されていれば、ネットワーク上のほかの Macintosh から本機を共有することができます。設定については以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 182 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」

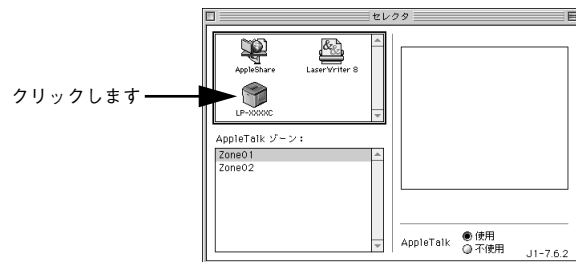
📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 187 ページ「プリンタを共有するには」

1 プリンタの電源をオン(1)にします。

2 アップルメニューからセレクトをクリックして開きます。



3 プリンタドライバ [LP-1500C] を選択します。



ポイント

- プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続されている場合は、AppleTalk ゾーンを表示する場合があります (ネットワーク上でゾーンを設定している場合)。プリンタを接続したゾーンを選択してからプリンタドライバ [LP-1500C] を選択してください。どのゾーンにプリンタを接続したかは、ネットワーク管理者にご確認ください。

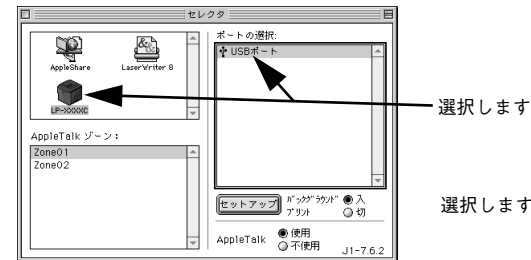
- QuickDraw GX は使用できません。プリンタドライバのアイコンが表示されない場合は、QuickDraw GX を使用停止にしてください。

📖 本書 42 ページ「システム条件の確認」

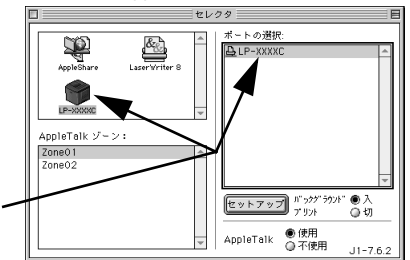
4 USB ポートまたはプリンタ名を選択します。

- USB 接続の場合 : USB ポートを選択します。同機種のプリンタが複数接続されている場合は [USB ポート (1)]、[USB ポート (2)] などと表示します。使用するポート番号を選択します。
- AppleTalk 接続の場合 : プリンタに装着したオプションのインターフェイスカードを介してネットワーク環境に接続されている場合は、プリンタ名を選択します。

< USB 接続の場合 >



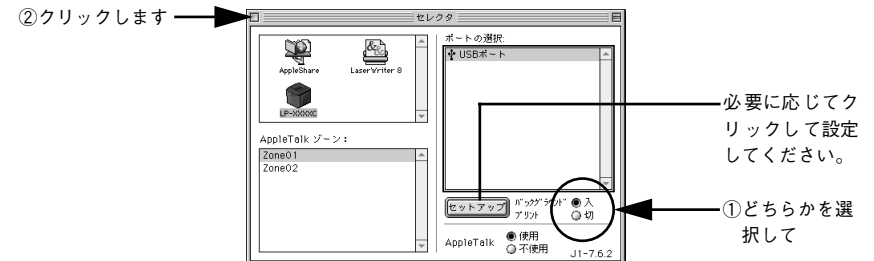
< AppleTalk接続の場合 >



ポイント

- AppleTalk 接続の場合は、プリンタ名が変更されている場合があります。ネットワーク管理者にご確認ください。
- USB 接続で [ポートの選択] に何も表示されない場合は、コンピュータとプリンタの接続状態が正しいか、プリンタの電源がオンになっているかを確認してください。

5 [バックグラウンドプリント] の [入 / 切] を設定して、ダイアログ左上のクローズボックスをクリックします。



ポイント

- [バックグラウンドプリント] を [入] にすると、印刷しながら Macintosh でほかの作業ができます。ただし、ご使用の Macintosh によってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなる場合があります。印刷速度を優先する場合は、[切] を選択してください。

- [セットアップ] ボタンをクリックすると、プリンタの基本動作が設定できます。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 182 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」

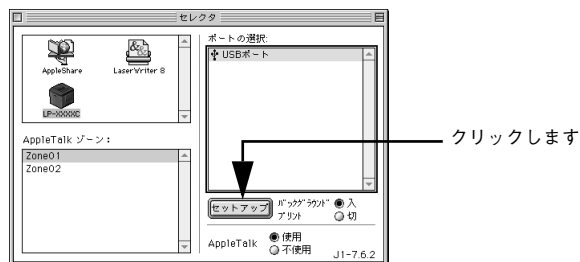
ここでは、正常にセットアップが終了したか確認するためにステータスシートを印刷します。次のページに進みます。

ステータスシートの印刷

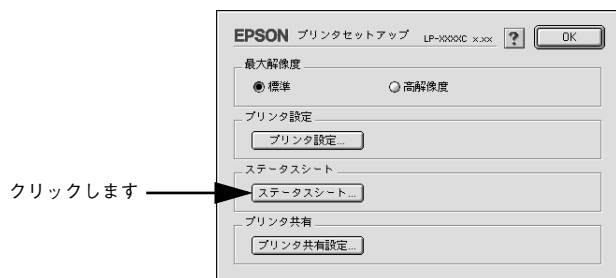
プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートが印刷できるか確認します。

- 1 セレクタを開いて本機のプリンタドライバを選択します。
本書 44 ページ「プリンタドライバの選択」

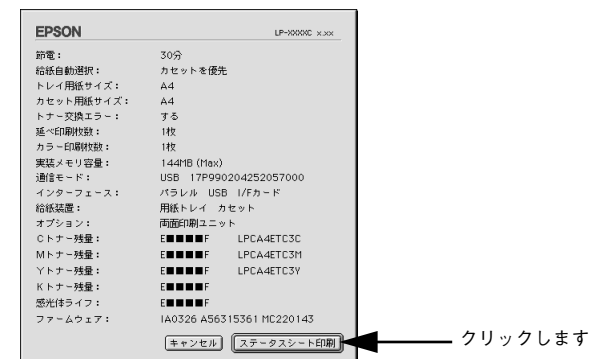
- 2 [セットアップ] ボタンをクリックします。
[プリンタセットアップ] ダイアログが開きます。



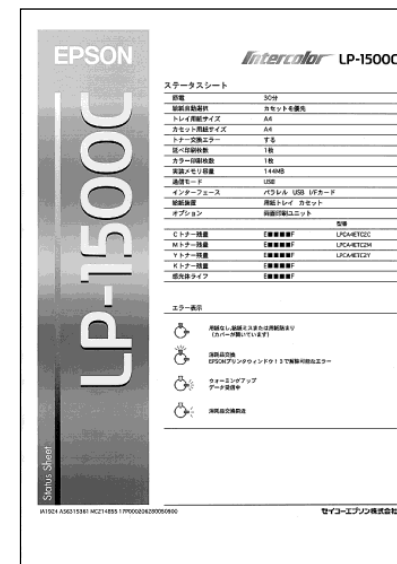
- 3 [ステータスシート] ボタンをクリックします。
プリンタの状態や設定値が表示されます。



- 4 [ステータスシート印刷] ボタンをクリックします。
ステータスシートが印刷されます。



- 5 ステータスシートの内容を確認します。
プリンタの設定状態や消耗品などの情報を確認することができます。
ステータスシートが印刷できれば、本機は正常に動作しています。



ポイント

印刷できないなどのトラブルが発生した場合は、以下のページを参照してください。

本書 57 ページ「困ったときは」

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 292 ページ「困ったときは」

日常の操作

ここでは、日常操作における基本的な説明をします。

印刷の手順

用紙設定の手順

実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の用紙設定ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。ここでは、SimpleText を例に説明します。

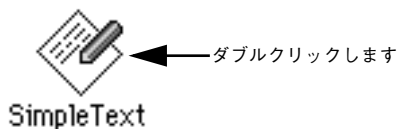


ポイント

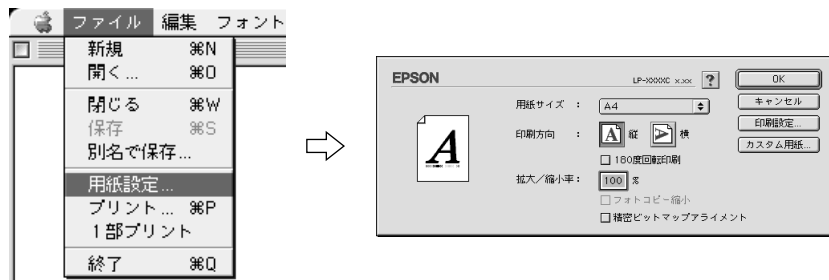
用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクトで選択してください。

本書 44 ページ「プリンタドライバの選択」

- 1 [SimpleText] アイコンをダブルクリックして起動します。



- 2 [ファイル] メニューから [用紙設定] (または [プリンタの設定] など) を選択します。



- 3 印刷する用紙のサイズや印刷の向きなどの項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 154 ページ「[用紙設定] ダイアログ」

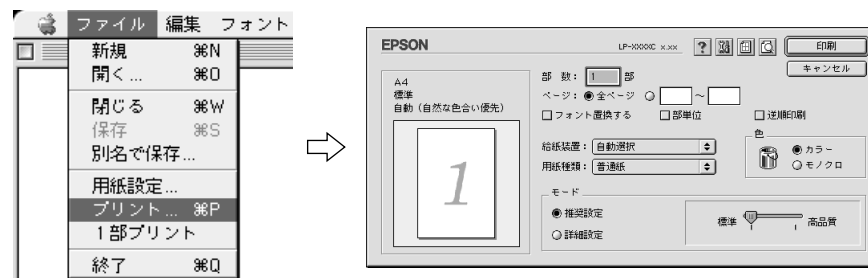
- 4 [OK] ボタンをクリックして終了します。

この後、印刷するデータを作成します。

印刷の手順

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の印刷ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

- 1 [ファイル] メニューから [プリント] (または [印刷]) を選択します。



- 2 印刷に必要な項目を設定します。

設定項目やボタンの詳細については、以下のページを参照してください。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 158 ページ「[プリント] ダイアログ」

- 3 [印刷] ボタンをクリックして、印刷を実行します。

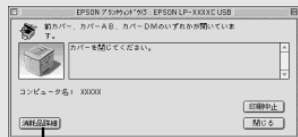
プリンタや印刷の状態を見る

EPSON プリンタウィンドウ !3 は、プリンタの状態をコンピュータ上で監視するユーティリティです。

プリンタの状態を表示します

ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。



「プリンタ詳細」ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の画面を開くには

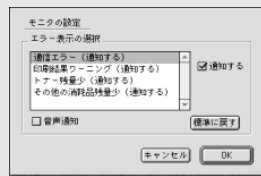
[アップル] メニューの EPSON プリンタウィンドウ !3 から [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。



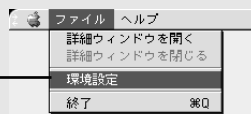
動作環境を設定するには

「モニタの設定」ダイアログ

どのような場合にエラー表示するかなどを設定できます。



[ファイル] メニューの [環境設定] から [モニタの設定] ダイアログを開くことができます。



EPSON プリンタウィンドウ !3 の詳細は、以下のページを参照してください。
ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 194 ページ「EPSON プリンタウィンドウ !3 とは」

プリンタの状態を確かめるには

EPSON プリンタウィンドウ !3 でプリンタの状態を確かめるために、次の方法で [プリンタ詳細] ウィンドウを開くことができます。この [プリンタ詳細] ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。また、印刷中にエラーが発生した場合も [プリンタ詳細] ウィンドウを表示することが可能です。

ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 197 ページ「[プリンタ詳細] ウィンドウ」



EPSON プリンタウィンドウ !3 を起動する前に、監視したいプリンタが [セレクト] で選択されているか確認してください。

「プリンタ詳細」ウィンドウの起動方法

[アップル] メニューから [EPSON プリンタウィンドウ !3] をクリックします。EPSON プリンタウィンドウ !3 が起動し、[プリンタ詳細] ウィンドウが表示されます。

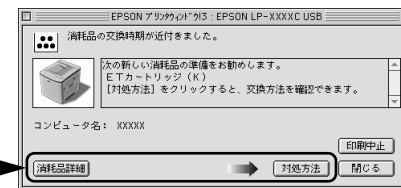


クリックします



アプリケーションソフトから印刷を実行中にエラーが発生した場合、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタ上に表示されます。

- ・ [消耗品詳細] ボタンをクリックすると [プリンタ詳細] ウィンドウに切り替わります。
- ・ エラーが発生して [対処方法] ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



クリックします

印刷の中止方法

印刷処理を中止するときは、以下の方法でコンピュータ上の印刷データを削除します。

- **コマンド (⌘) キーを押したままピリオド (.) キーを押して、印刷を中止します。**
アプリケーションソフトによっては、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル] など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

- **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリンタウィンドウ I3 から印刷を中止します。**

- ① EPSON プリントモニタ I3 を開いて、印刷状況を確認めます。
📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）200 ページ「印刷状況を表示する」
- ② EPSON プリントモニタ I3 で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。
📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）200 ページ「印刷状況を表示する」



EPSON プリンタウィンドウ I3 上から [印刷中止] ボタンをクリックして印刷を中止することもできます。ただし、印刷を中止するタイミングによっては、他の印刷データを削除することがありますのでご注意ください。

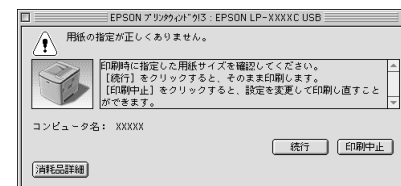
トレイ用紙サイズの設定

用紙トレイは、自動的に用紙のサイズを検知することができません。そのため、用紙トレイにセットする用紙のサイズを変更した場合は、以下の方法でプリンタドライバから用紙トレイの用紙サイズを設定してください。



ポイント

- 設定に誤りがあるとプリンタは用紙サイズエラーを発生して、以下の画面を表示します。[続行] ボタンをクリックするとプリンタは、印刷を再開します。ただし画面上と異なる配置で印刷される場合があります。



- プリンタは、用紙を通紙することで、用紙サイズを認識して自動的に [トレイ用紙サイズ] を変更します。次回印刷時からは、エラーを発生することなく正常に印刷できます。

- ① プリンタの電源がオンになっていることを確認します。

- ② セレクタを開いて、本機を選択します。

プリンタの選択方法の詳細は、以下のページをご覧ください。

📖 本書 44 ページ「プリンタドライバの選択」

- ③ [プリンタ設定] ダイアログを開きます。

[セットアップ] ボタンをクリックしてから、[プリンタ設定] ボタンをクリックします。



①クリックして



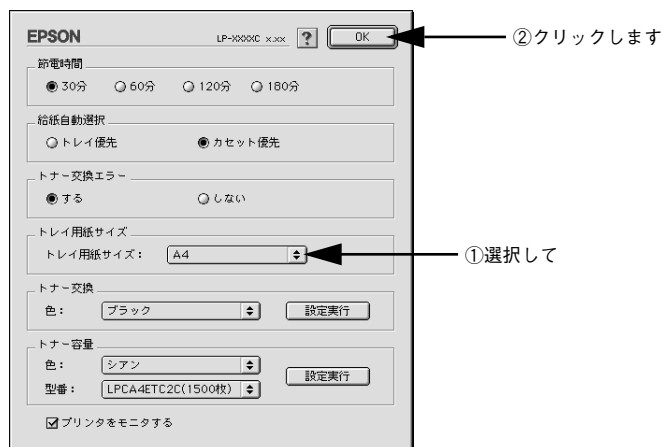
②クリックします

4 プリンタが印刷中でないことを確認してから、用紙トレイにセットした用紙のサイズを選択します。

[トレイ用紙サイズ] のメニューから、セットしてある用紙のサイズを選択します。



プリンタの印刷中に [OK] ボタンをクリックしないでください。正常に設定されない場合があります。



ポイント

その他の項目については、ユーザーズガイドをご覧ください。
📄 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 182 ページ「[プリンタセットアップ] ダイアログ」

5 [OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。

選択したサイズがプリンタに設定されます。

以上でトレイ用紙サイズの設定は終了です。

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、また給紙装置と排紙装置の説明をしています。用紙仕様の詳細はユーザーズガイド（CD-ROM）を参照してください。

- 用紙について 50
- 給紙装置と用紙のセット方法 53
- 排紙方法について 56
- 両面印刷ユニット（オプション）について 56

用紙について

本機で印刷できる用紙の概要を説明します。用紙仕様の詳細な説明はユーザーズガイド（CD-ROM）に掲載しておりますので、必ずご覧ください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）10 ページ「使用可能な用紙と給紙 / 排紙」

印刷できる用紙の種類

EPSON 製の用紙

次の用紙が使用できます。

使用可能な用紙		型 番	説 明
普通紙	EPSON カラーレーザープリンタ用上質普通紙	LPCPPA4 (A4)	普通紙への印刷において、最良の印刷品質を得ることができる用紙です。用紙トレイ、用紙カセット（オプション）のどちらからでも給紙できます。
	EPSON カラーレーザープリンタ用 OHP シート	LPCOHP1 (A4)	EPSON カラーレーザープリンタ専用の OHP シートです。用紙トレイからのみ給紙できます。
特殊紙	EPSON カラーレーザープリンタ用コート紙	LPCCTA4 (A4)	EPSON カラーレーザープリンタ専用のコート紙です。光沢のある美しい仕上がりの印刷が可能です。カタログ、パンフレットなどにご使用ください。用紙トレイからのみ給紙できます。



注 意

上記以外の EPSON 製専用紙は、本機で使用しないでください。プリンタ内部での紙詰まりや故障の原因となります。



ポイント

EPSON 製上質普通紙およびコート紙の両面に印刷する場合は、用紙の梱包紙の開封面側（包装紙の合わせ目のある側）を先に印刷面として印刷してください。

一般の用紙

EPSON 製の専用紙以外では、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 28 ページ「特殊紙への印刷」

普通紙	コピー用紙	一般の複写機などで使用する用紙です。
	上質紙	紙厚は 60～90g/m ² の範囲内のものが使用可能です。
	再生紙 ^{*1}	紙厚は 60～90g/m ² の範囲内のものが使用可能です。
特殊紙	官製ハガキ ^{*2}	官製ハガキが使用可能です。官製往復ハガキの場合は、中央に折り跡のないものをお使いください。
	封筒 ^{*3}	使用できる定形サイズの封筒は洋形 0 号 / 4 号 / 6 号です。紙厚が 105g/m ² 前後のものをお勧めします。
	ラベル紙	レーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が 92～216mm、用紙長が 148～297mm、紙厚が 60～163g/m ² の範囲内のものをお使いください。
	厚紙 ^{*4}	紙厚が 91～163g/m ² の範囲内の用紙(ケント紙を含む)をお使いください。

^{*1} 再生紙は、一般の室温環境下(温度 15～25 度、湿度 40～60% の環境)以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

^{*2} 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着して給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。また、四面連刷ハガキは使用できません。

📖 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 286 ページ「給紙ローラのクリーニング」

^{*3} 封筒の紙種、保管および印刷環境、印刷方法によっては、しわが目立つ場合がありますので、事前に試し印刷をすることをお勧めします。

^{*4} 厚紙の用紙厚は 90g/m² を超えて 163g/m² 以下のものを指しますが、本書では「91～163g/m²」という記載をしています。



ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

裏面印刷について

本機で印刷した用紙を裏返して、もう一度給紙装置にセットすることで、用紙の両面に印刷することができます。



注意

裏面印刷できる用紙は、本機で一度印刷した用紙のみです。他のプリンタや複写機で印刷した用紙は使用できません。



ポイント

オプションの両面印刷ユニットを使用すると、自動的に用紙の両面に印刷することができますが、印刷できる用紙のサイズや種類に制限があります。

📖 本書 56 ページ「両面印刷ユニット (オプション) について」

裏面印刷時の注意事項

厚紙や官製ハガキ / 官製往復ハガキ、専用コート紙の裏面に印刷する場合は、プリンタドライバの「用紙種類」を以下のように設定して印刷してください。

用紙	裏面印刷時の「用紙種類」の設定
厚紙 (91～163g/m ²)	厚紙 (裏面)
官製ハガキ、官製往復ハガキ	ハガキ (裏面)
専用コート紙	コート紙 (裏面)

📖 Windows : ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 43 ページ「[基本設定] ダイアログ」

📖 Macintosh : ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 158 ページ「[プリント] ダイアログ」

Windows



選択します

Macintosh



選択します

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント紙
- モノクロレーザープリンタ、カラーレーザープリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタなどのプリンタや、複写機で印刷したプレプリント紙
- 他のプリンタで一度印刷した後の裏紙
- 他のカラーレーザープリンタやカラー複写機専用 OHP シート
- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用以外のラベル紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙、和紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

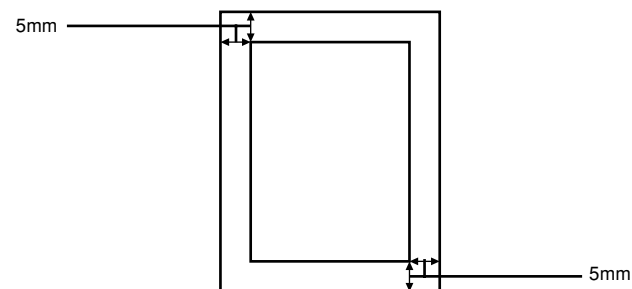
- 薄すぎる（ 59g/m^2 以下）用紙、厚すぎる（官製ハガキ（ 190g/m^2 ）以外の 164g/m^2 以上）用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り跡、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

耐熱温度約 180 度以下で変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙

印刷できる領域

印刷保証領域は、印刷の実行と印刷結果の画質を保証する領域です。用紙の各端面から 5mm を除く領域の印刷を保証します。



ポイント

アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ほこりがつかないように、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置と用紙のセット方法

本機には、標準で 1 つの給紙装置（用紙トレイ）があります。また、オプションの給紙装置を装着することにより、2 つにすることができます。

各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量

本機の給紙装置で使用する用紙の種類は次の通りです。特殊紙を使用する場合は、必ず用紙トレイにセットしてください。また、特殊紙は用紙別にセット方法や注意事項が異なりますので以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）28 ページ「特殊紙への印刷」

給紙方法		用紙種類	用紙サイズ	紙 厚	容 量 ^{*1}	
標準 装 備 の 給 紙 装 置	用紙トレイ	普通紙 EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙	A4、A5、B5、Letter（LT）、 Half-Letter（HLT）、 Executive（EXE）、 Government Letter（GLT）	60～90g/m ²	200 枚（または 総厚 23mm）	
		特殊紙	官製ハガキ	100 × 148mm	190g/m ²	50 枚
			官製往復ハガキ	148 × 200mm		
			封筒 ^{*2}	洋形 0 号、洋形 4 号、洋形 6 号	105 g/m ² 前後 を推奨	10 枚
			ラベル紙	A4、Letter	91～163g/m ²	50 枚
			厚紙	A4、A5、B5、Letter（LT）、 Half-Letter（HLT）、 Executive（EXE）、 Government Letter（GLT）		
			不定形紙 ^{*3}	幅：92～216mm 長さ：148～297mm		
					91～163g/m ²	50 枚
		EPSONカラーレーザー プリンタ用コート紙	A4	105g/m ²	50 枚	
	EPSONカラーレーザー プリンタ用OHPシート	A4	140g/m ²	50 枚		
オプション	増設カセット ユニット （LPA4CZ1CU1）	普通紙 EPSONカラーレーザープリンタ用上質普通紙	A4	60～90g/m ²	500 枚（または 総厚 57mm）	

^{*1} セットできる用紙の高さは用紙ガイドの最大枚数（三角マーク表示）までです。三角マークを超えてセットした場合は、給紙不良などの原因となります。

^{*2} 封筒は必ずフラップ（封筒の閉じ口）を閉じ、フラップを奥側にセットしてください。封筒の詳細については、以下のページを参照してください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）31 ページ「封筒への印刷」

^{*3} 用紙長が 210mm 未満の場合、普通紙でも印刷速度が遅くなります（厚紙と同じ印刷速度）。

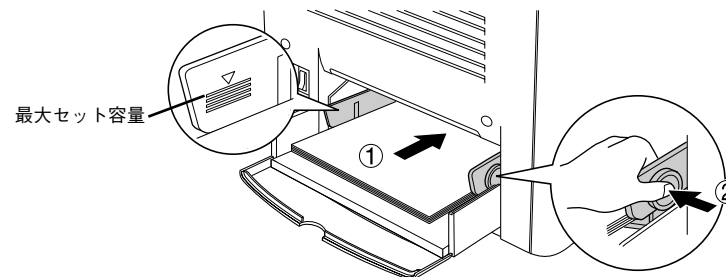
用紙トレイ

本機で印刷できるすべての用紙がセットできます。

📖 本書 13 ページ「用紙トレイに用紙をセットする」

📖 本書 53 ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）28 ページ「特殊紙への印刷」



用紙トレイにセットした用紙サイズの登録は、プリンタドライバから行います。

📖 Windows：本書 40 ページ「トレイ用紙サイズの設定」

📖 Macintosh：本書 48 ページ「トレイ用紙サイズの設定」

用紙カセット（オプションの増設カセットユニット）

オプションの増設カセットユニットには用紙カセットが 1 つあり、セットできる用紙は次の通りです。

用紙種類	普通紙、EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A4

増設カセットユニットへの用紙のセット

ここでは、オプションの増設カセットユニットへの用紙のセット方法を説明します。増設カセットユニットの取り付け方法は以下のページを参照してください。

📖 本書 22 ページ「増設カセットユニットの取り付け」

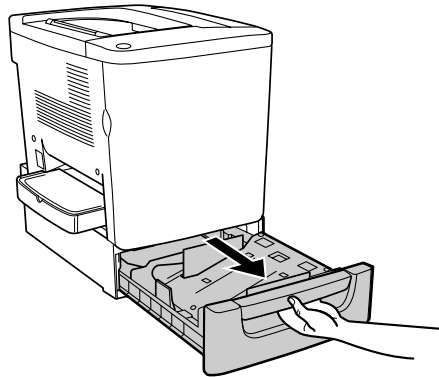


ポイント

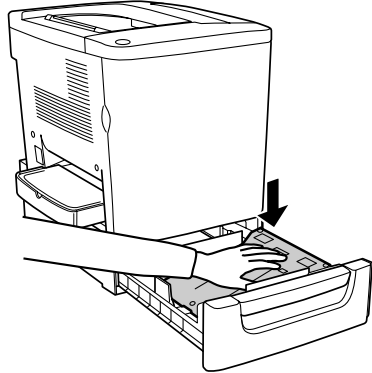
増設カセットユニットにセットできる用紙についての詳細は、以下のページを参照してください。

📖 本書 53 ページ「各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量」

1 用紙カセットをユニットから引き出します。

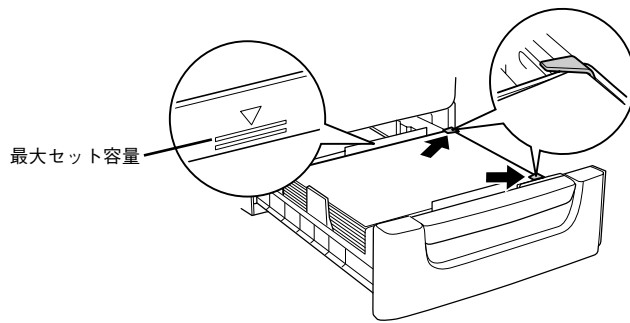


2 カセット底部の金属板を押し下げて固定します。



3 用紙を用紙カセットにセットします。

印刷面を上にして、前後のツメの下に差し込むように用紙をセットします。



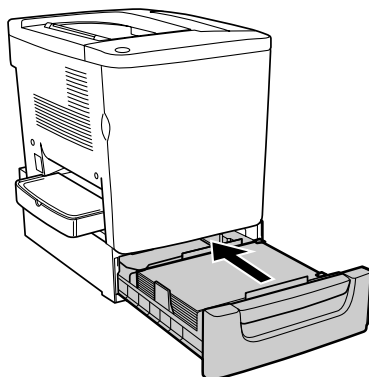
⚠️ 注意 用紙をセットするときは用紙の側面で手をこすってけがをしないように注意してください。薄い用紙の側面は鋭利な状態になっていて危険です。



ポイント

- 用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。
- 用紙は最大 500 枚（普通紙 64g/m²）までセットできます。最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

4 用紙カセットを元通りに閉じます。



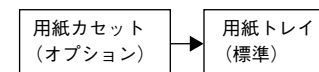
ポイント

増設カセットユニットにセットできる用紙サイズは A4 サイズだけのため、プリンタドライバで用紙サイズを設定する必要はありません。

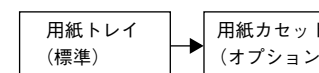
給紙装置の優先順位

プリンタドライバの設定で「給紙装置」を「自動選択」（初期設定）にすると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。

- 「給紙自動選択」の設定が「カセットを優先」になっている場合



- 「給紙自動選択」の設定が「トレイを優先」になっている場合



Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）77 ページ「[プリンタ設定] ダイアログ」

Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）185 ページ「[プリンタ設定] ダイアログ」



ポイント

- オプションの増設カセットユニットと用紙トレイに A4 サイズの用紙をセットすると、最大 700 枚の連続給紙ができます。
- 給紙装置を固定したい場合は、「給紙装置」の設定を「用紙トレイ」または「用紙カセット」にします。

Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）43 ページ「[基本設定] ダイアログ」

Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）158 ページ「[プリント] ダイアログ」

- 用紙トレイにセットした用紙のサイズは「プリンタ設定」ダイアログで設定します。

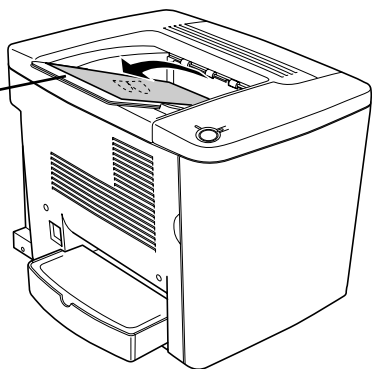
Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）77 ページ「[プリンタ設定] ダイアログ」

Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）185 ページ「[プリンタ設定] ダイアログ」

排紙方法について

印刷された用紙は、印刷面を下（フェイスダウン）にしてプリンタ上部の排紙部に排紙されます。普通紙（用紙厚 64g/m² の場合）の場合で 200 枚まで排紙できます。

A4 サイズ紙の場合は、排紙トレイを開いて使用します。



両面印刷ユニット（オプション）について

オプションの両面印刷ユニットの取り付け方法については、以下のページを参照してください。

📖 本書 25 ページ「両面印刷ユニットの取り付け」

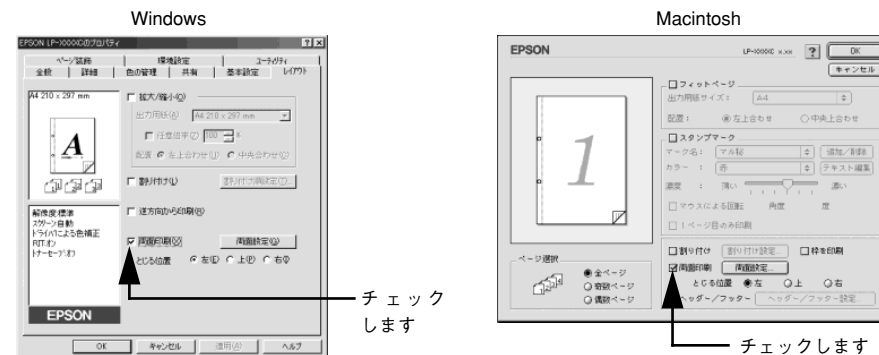
オプションの両面印刷ユニットは、以下の用紙の両面に自動印刷できます。

用紙種類	普通紙（用紙厚 60～90g/m ² ）、EPSON 製カラーレーザープリンタ用上質普通紙
用紙サイズ	A4、Letter

両面印刷ユニットを使って自動両面印刷を行う場合は、プリンタドライバの「レイアウト」ダイアログを開いて、「両面印刷」をチェックします。

📖 Windows：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）56 ページ「[レイアウト] ダイアログ」

📖 Macintosh：ユーザーズガイド（CD-ROM 版）169 ページ「[レイアウト] ダイアログ」



両面印刷ユニット使用時の制限事項

- 用紙の表面に印刷するデータと用紙の裏面に印刷するデータの、用紙サイズの設定が異なる場合、両面印刷はできません。この場合、両方とも用紙の表面に印刷して出力します。
- A4/Letter 以外のサイズ of 用紙および特殊紙には自動両面印刷できません。

困ったときは

ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

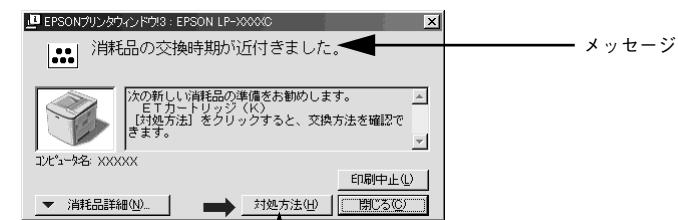
- コンピュータ画面上のメッセージを確認しよう 57
- ランプの状態を確認しよう 58
- 用紙が詰まったときは 59
- プリンタソフトウェアの削除方法 65
- プリンタドライバをバージョンアップしたい 69
- その他の問題が発生したとき 70

コンピュータ画面上のメッセージを確認しましょう

印刷中に何らかのエラーが発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開いてワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されます。

コンピュータ画面上にワーニングメッセージやエラーメッセージが表示されていませんか。メッセージが表示されている場合は、その内容に従って必要な処理を行ってください。

<例>Windows の EPSON プリンタウィンドウ 13 の場合



「[対処方法] ボタン」がある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。



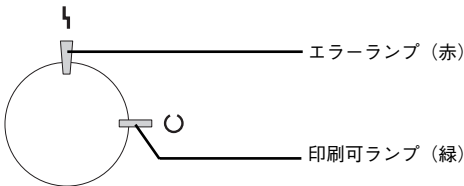
ポイント

プリンタにエラーや問題が発生すると、プリンタのランプが点灯または点滅してお知らせします。以下のページに詳しく対処方法を説明していますので参照してください。

本書 58 ページ「ランプの状態を確認しましょう」

ランプの状態を確認しましょう

プリンタの上カバー左手前側にある各ランプの状態を確認してください。ランプが点灯または点滅していたら、次の説明を参照して適切な処置をしてください。



点灯 消灯 点滅 ゆっくりとした点滅

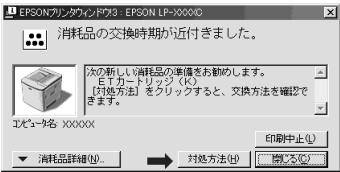
	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：消灯 電源オフ		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点灯 印刷可能、印刷中、節電中、印刷可能なワーニング（消耗品の寿命ワーニングを除く）
	エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：ゆっくりとした点滅 消耗品の交換時期が間近です。消耗品を準備してください。		エラーランプ：消灯 印刷可ランプ：点滅 ウォーミングアップ、データ受信中のため、しばらくお待ちください。
	エラーランプ：点滅 印刷可ランプ：点灯 消耗品交換、用紙交換、メモリ不足、EPSON プリンタウィンドウ !3 で解除可能なエラーが発生しています。必要な処置を施してください。		エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点灯 用紙なし、用紙詰まり、両面用紙サイズエラーが発生しているか、プリンタのカバーが開いています。必要な処置を施してください。
	エラーランプ：点滅（同時） 印刷可ランプ：点滅（同時） RAM チェックエラーまたは RAM 未装着です。電源をオフにして、メモリを確認してください。		エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：点滅 プロトコルエラーです（オプションのインターフェイスカード装着時）。電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。
	エラーランプ：点灯 印刷可ランプ：消灯 サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。		エラーランプ：点滅（交互） 印刷可ランプ：点滅（交互） サービスコールエラー 電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。

エラーを解除できず、正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。
本書 78 ページ「保守サービスのご案内」



ポイント

ランプの表示だけでは、プリンタの状態を判断することはできません。コンピュータの画面上でEPSON プリンタウィンドウ !3 を起動して確認してください。



注意

印刷中にプリンタの電源をオフにしたりインターフェイスクーブルが外れたりした場合は、通信エラーとなります。プリンタの電源をオンにしたりケーブルを接続してもその後の印刷結果は保証されなくなります。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

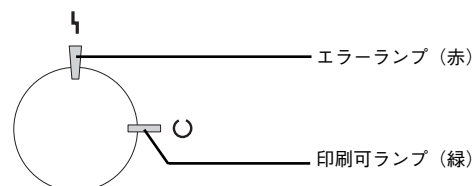
- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
- 上記の処理で印刷が正常に行えない場合は、プリンタを再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

Windows：本書 39 ページ「印刷の中止方法」
Macintosh：本書 48 ページ「印刷の中止方法」

用紙が詰まったときは

用紙が詰まる主な原因と、詰まった用紙を取り除く方法を説明します。

紙詰まりが発生したときは、操作パネルの印刷可ランプとエラーランプが点灯してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

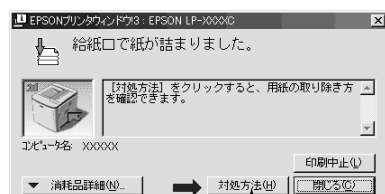


また、EPSON プリンタウィンドウ I3 が紙詰まりをお知らせします。[対処方法] ボタンをクリックすると、詰まった用紙を取り除く手順を説明します。説明に従って作業してください。

🔗 Windows：本書 37 ページ「プリンタや印刷の状態を見る」

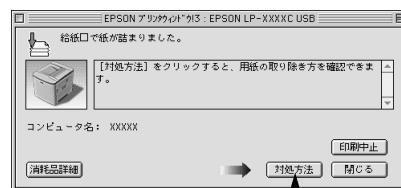
🔗 Macintosh：本書 47 ページ「プリンタや印刷の状態を見る」

Windows：給紙口で詰まった場合



クリックします

Macintosh：給紙口で詰まった場合



クリックします



詰まった用紙を取り除く際にプリンタの電源をオフにすると、対処後にプリンタの電源を入れても印刷を継続することができません。このような場合は、次の処理を順次行ってください。

- コンピュータから印刷を中止して、再度印刷を行います。
- 上記の処理で印刷が行えない場合は、プリンタを再起動して印刷します。
- それでも正常に印刷が行えない場合は、コンピュータを再起動して印刷します。

🔗 Windows：本書 39 ページ「印刷の中止方法」

🔗 Macintosh：本書 48 ページ「印刷の中止方法」

紙詰まりの原因

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙が正しくセットされていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
🔗 本書 50 ページ「印刷できる用紙の種類」
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している
- 給紙ローラが汚れている
🔗 ユーザーズガイド (CD-ROM 版) 286 ページ「給紙ローラのクリーニング」



印刷中に紙を継ぎ足さないでください。複数枚の紙を同時に給紙して紙詰まりの原因となる可能性があります。

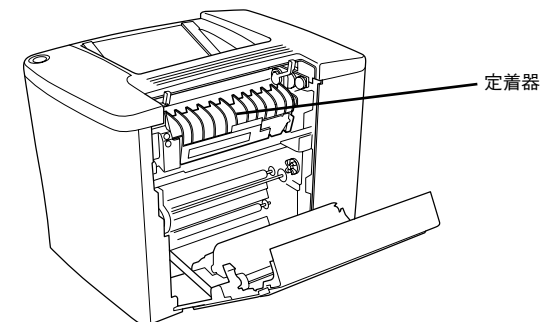
用紙取り出し時の注意

詰まった用紙を取り出すときは、次の点に注意してください。

- 詰まった用紙は、破れないように両手でゆっくり取り除いてください。無理に取り除くと、用紙がやぶれて取り除くことが困難になり、さらに別の用紙詰まりを引き起こします。
- 用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。



- 定着器のカバーを開けたとき、定着器部分に手を触れないようご注意ください。内部は約 180 度と高温のため火傷の原因になります。



- プリンタ内部に手を入れるときは十分に注意してください。けがをするおそれがあります。

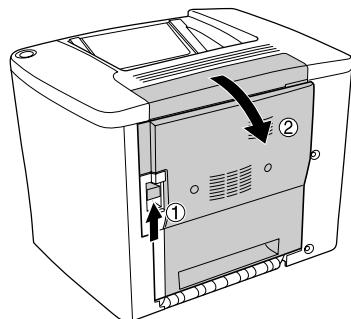


破れた用紙が取り除けない場合や、以降の説明箇所以外の場所に用紙が詰まって取り除けない場合は、保守契約店（保守契約されている場合）または販売店、またはエプソン修理窓口へご相談ください。

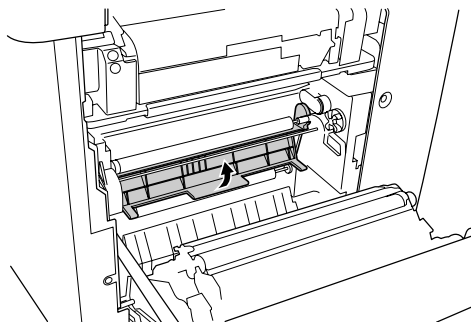
プリンタ内部（カバー AB）で用紙が詰まった場合は

プリンタ内部で用紙が詰まった場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- ① プリンタの右カバーの解除レバーを持ち上げて、右カバーを開けます。

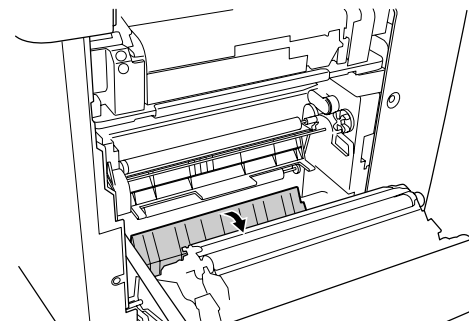


- ② 給紙ローラの上側にあるカバーを「カチッ」と音がするまで開けて、詰まっている用紙をゆっくり両手で引き抜きます。用紙を取り除いたらカバーを閉じます。



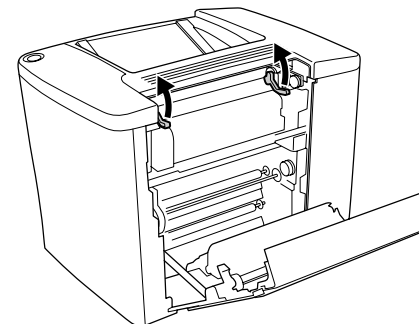
この段階で用紙が取り除けたら ⑩ へ進みます。ここで詰まった用紙を発見できなかった場合は、③ へ進みます。

- ③ 給紙ローラの下側にあるカバーを開けて、詰まっている用紙をゆっくり両手で引き抜きます。用紙を取り除いたらカバーを閉じます。



この段階で用紙が取り除けたら ⑩ へ進みます。ここで詰まった用紙を発見できなかった場合は、④ へ進みます。

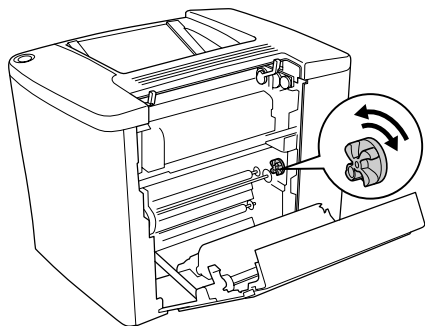
- ④ 定着器の左右にあるレバーを持ち上げて、給紙経路を広げます。



5 下図のダイヤルを回し、用紙を送り出して取り除きます。

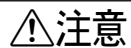
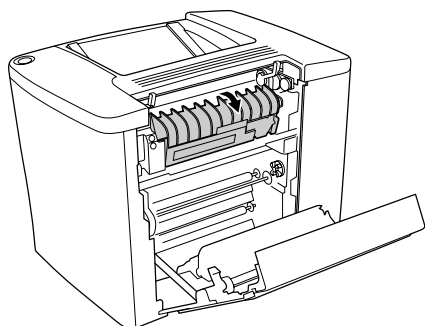
ダイヤルは、用紙の詰まり具合に応じて、左右どちらかの方向に回します。

- ダイヤルを右回転（手前へ回転）させると、プリンタ上部の排紙トレイ側に用紙が送り出されます。
- ダイヤルを左回転（奥方向へ回転）させると、プリンタの給紙経路の下方向に用紙が送り出されます。



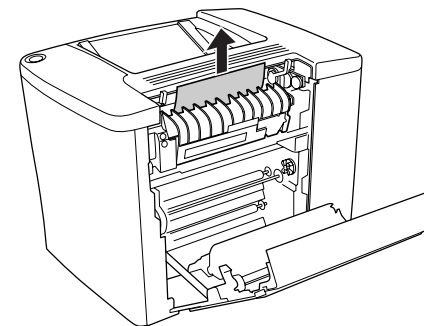
この段階で用紙が取り除けたら 10 へ進みます。ここで詰まった用紙を発見できなかった場合は、6 へ進みます。

6 定着器のカバーを開けます。

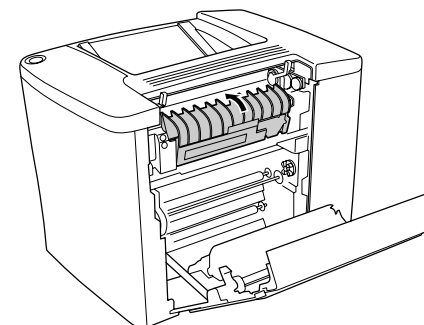


注意 定着器のカバーを開けたとき、定着器部分に手を触れないようご注意ください。内部は約 180 度と高温のため火傷の原因になります。

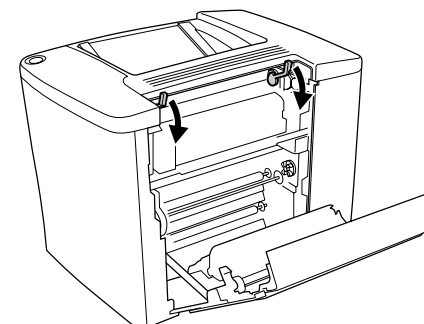
7 詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。



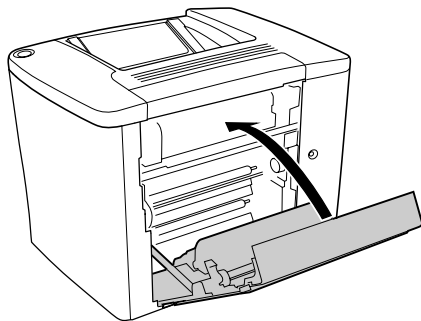
8 定着器のカバーを閉じます。



9 定着器の左右にあるレバーを下げて、給紙経路を閉じます。



10 プリンタの右カバーをしっかりと閉じます。



ポイント

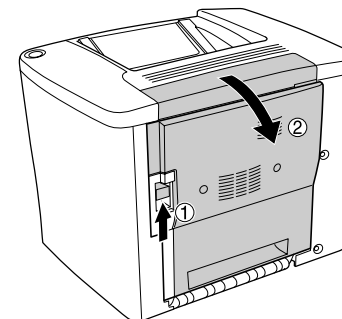
- オプションの増設カセットユニットを装着している場合は、増設カセットユニットのカバーも閉じてください。
- プリンタの内部（右カバーの内側）に詰まった用紙がない場合は、オプションの増設カセットユニットや両面印刷ユニット内部で詰まっている可能性があります。
△ 本書 62 ページ「給紙口で用紙が詰まった場合は」
△ 本書 64 ページ「オプションの両面印刷ユニット（カバー DM）で用紙が詰まった場合は」

詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

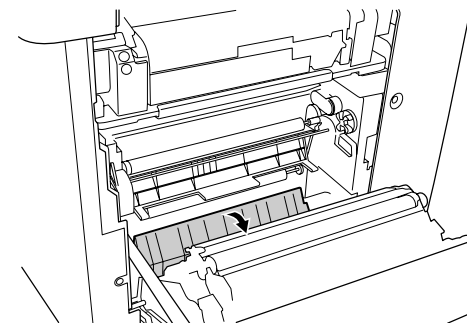
給紙口で用紙が詰まった場合は

プリンタの給紙口で用紙が詰まった場合は、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

- 1 プリンタの右カバーの解除レバーを持ち上げて、右カバーを開けます。

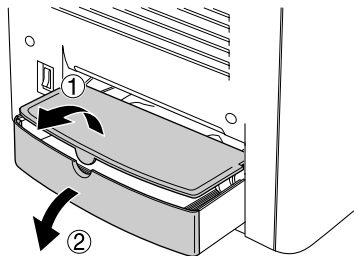


- 2 給紙ローラの下側にあるカバーを開けて、詰まっている用紙をゆっくり両手で引き抜きます。用紙を取り除いたらカバーを閉じます。

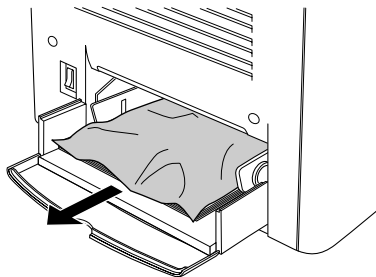


この段階で用紙が取り除けたら 6へ進みます。ここで詰まった用紙を発見できなかった場合は、3へ進みます。

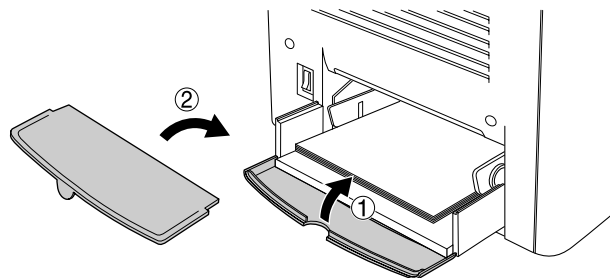
- 3 用紙トレイの上カバーを外してから前カバーを開けます。



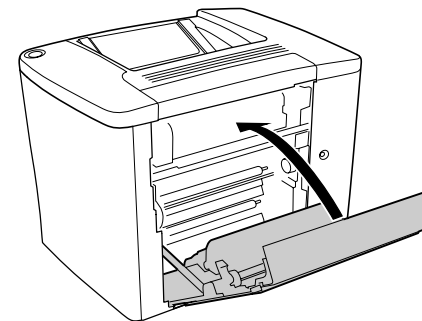
- 4 詰まっている用紙を取り除きます。



- 5 用紙を正しくセットし直してから、用紙トレイの前カバーを閉じ、上カバーを取り付けます。



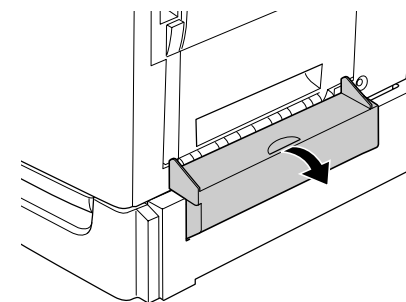
- 6 プリンタの右カバーをしっかりと閉じます。



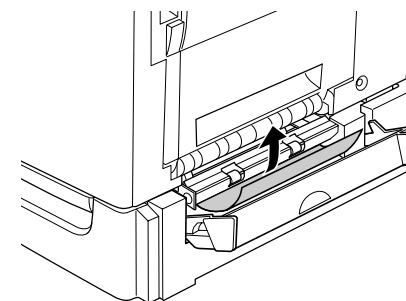
詰まった用紙が完全に取り除かれると、詰まったページから印刷を再開します。

オプションの増設カセットユニットを装着して、かつ、上記の手順で詰まった用紙を発見できなかった場合は、続けて以下の手順で詰まった用紙を探して取り除いてください。

- 7 増設カセットユニットのカバー（プリンタの右下側）を開けます。

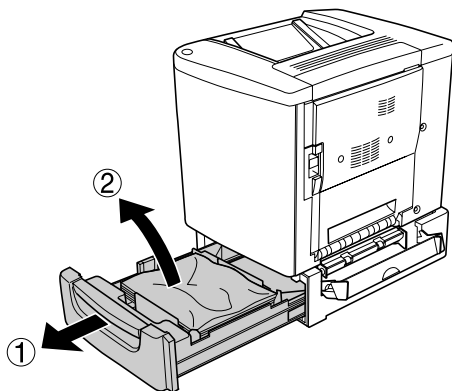


- 8 詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。

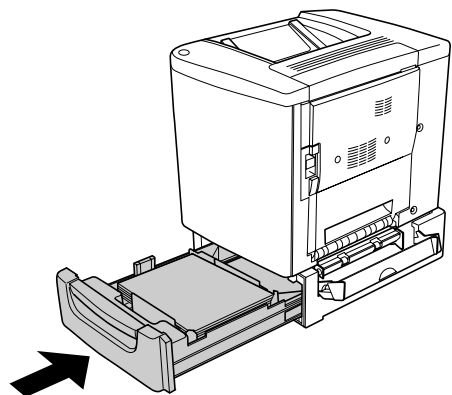


この段階で用紙が取り除けたら 11 へ進みます。ここで詰まった用紙を発見できなかった場合は、9 へ進みます。

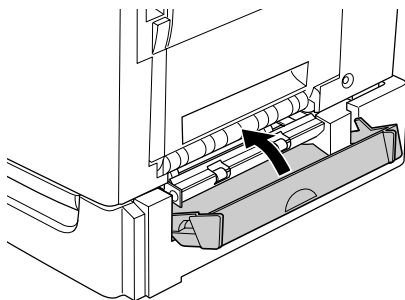
- 9 用紙カセットを引き出して、詰まった用紙を取り除きます。



- 10 用紙を正しくセットし直してから用紙カセットを元通りに閉じます。



- 11 増設カセットユニットのカバーを閉じます。

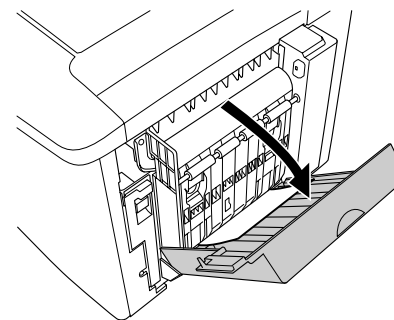


詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

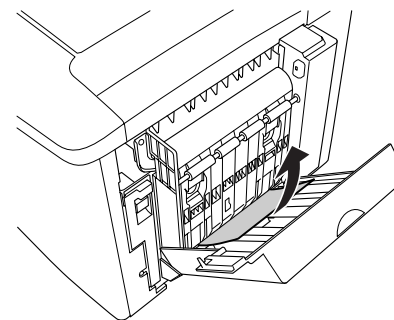
オプションの両面印刷ユニット(カバーDM)で用紙が詰まった場合は

オプションの両面印刷ユニットを装着している場合は、以下の手順に従って詰まった用紙を探して取り除いてください。

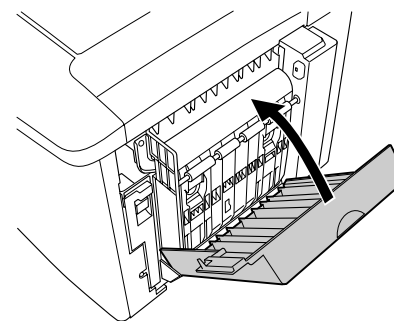
- 1 両面印刷ユニットのカバー（プリンタの右側）を開けます。



- 2 詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。



- 3 両面印刷ユニットのカバーを閉じます。



詰まった用紙が完全に取り除かれていると、詰まったページから印刷を再開します。

プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows の場合

Windows の標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ / EPSON プリントウィンドウ I3/USB プリンタデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。

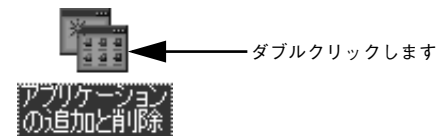


ポイント

- USB プリンタデバイスドライバは、Windows 98/Me で本製品を USB 接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。
- EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

- 1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。
- 2 Windows の [スタート] メニューから [コントロールパネル] を開きます。
 - Windows 95/98/Me/NT4.0/2000
[スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて、[コントロールパネル] をクリックします。
 - Windows XP
[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] をクリックします。

- 3 [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。
 - Windows 95/98/Me/NT4.0/2000 の場合
[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。



- Windows XP の場合
[プログラムの追加と削除] をクリックします。

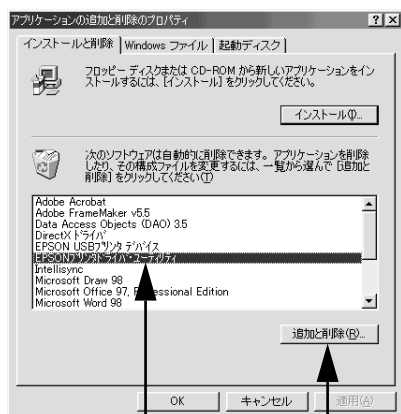


- 4 削除するソフトウェアを選択して「追加と削除」ボタンをクリックします。
Windows2000/XP の場合は「プログラムの変更と削除」をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして「変更 / 削除」ボタンをクリックします。

・プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 を削除する場合：

「EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ」をクリックして、以下のページへ進みます。

本書 67 ページ「プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除」



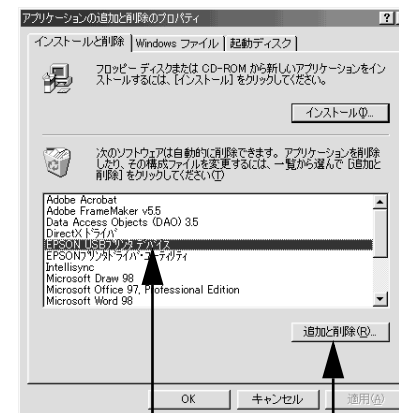
①選択して

②クリックします

・ USB プリンタデバイスドライバを削除する場合：

「EPSON USB プリンタデバイス」は、Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合にのみ表示されます。「EPSON USB プリンタデバイス」をクリックして、以下のページへ進みます。

本書 67 ページ「USB プリンタデバイスドライバの削除」



①選択して

②クリックします



ポイント

インストールが不完全なまま終了していると「USB プリンタデバイス」の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタソフトウェア CD-ROM 内の「Epusbun.exe」ファイルを実行してください。

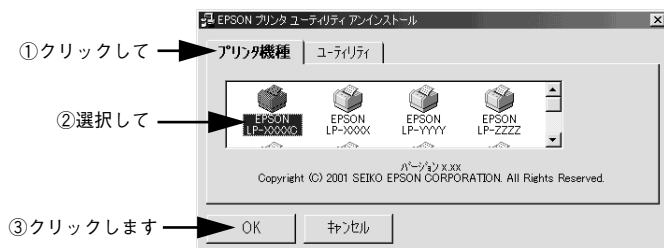
- ①コンピュータに「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
- ②「エクスプローラ」などで CD-ROM に収録されたファイルを表示させます。
- ③「Win9x」フォルダをダブルクリックして開きます。
- ④「Epusbun.exe」アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

☞ 66 ページ手順 ④ から続けてください。

- 5 [プリンタ機種] タブをクリックし、LP-1500Cのアイコンを選択して、[OK] ボタンをクリックします。



- 6 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除が始まります。



ポイント

- 関連ファイル削除のメッセージが表示されたら [はい] ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。
- 削除したプリンタを [通常使うプリンタ] として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを [通常使うプリンタ] に設定します。メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

- 7 終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。



以上でプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除 (アンインストール) は終了です。



ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USB プリンタデバイスドライバの削除

Windows98/Me で USB 接続をご利用の場合のみ必要なデバイスドライバです。



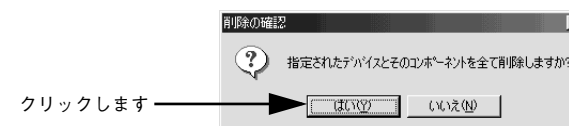
ポイント

- USB プリンタデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。
- USB プリンタデバイスドライバを削除すると、USB接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。

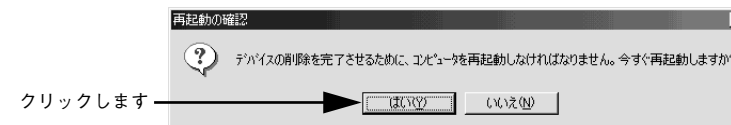
以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

☞ 66 ページ手順 ④ から続けてください。

- 5 [はい] をクリックします。USB プリンタデバイスドライバの削除が始まります。



- 6 [はい] をクリックします。コンピュータが再起動します。

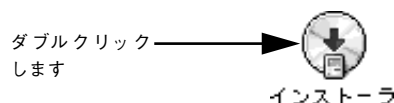


以上で USB プリンタデバイスドライバの削除は終了です。

Macintosh の場合

プリンタソフトウェア（プリンタドライバ、EPSON プリンタウィンドウ !3）を削除する手順を説明します。

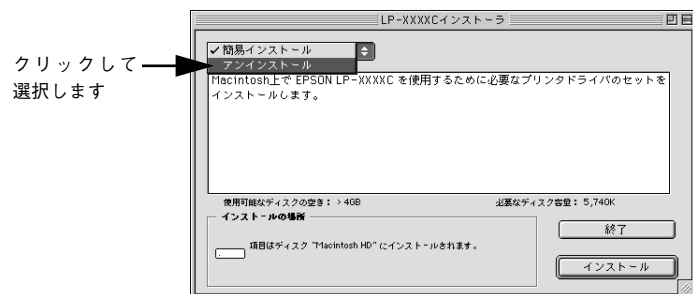
- 1 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。
- 2 EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。
- 3 [インストーラ] をダブルクリックします。



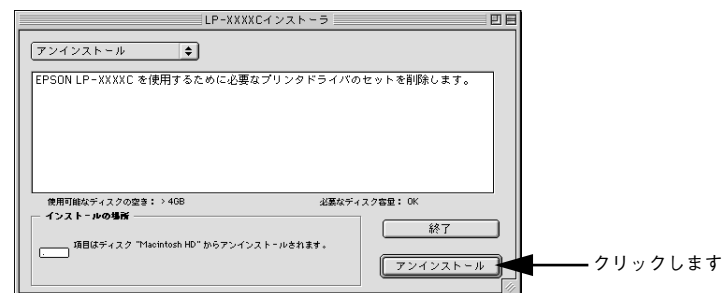
- 4 [ドライバ・ユーティリティのインストール]をクリックして[次へ]をクリックします。



- 5 使用許諾契約書の画面が表示されたら[同意]をクリックします。
- 6 インストーラの画面左上にあるメニューから[アンインストール]を選択します。

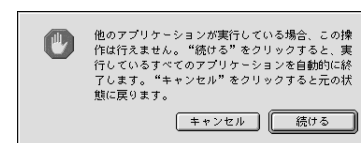


- 7 [アンインストール] ボタンをクリックします。
プリンタソフトウェアの削除が始まります。

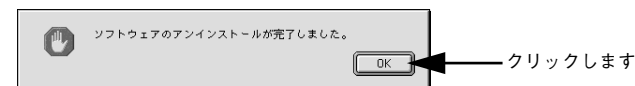


ポイント

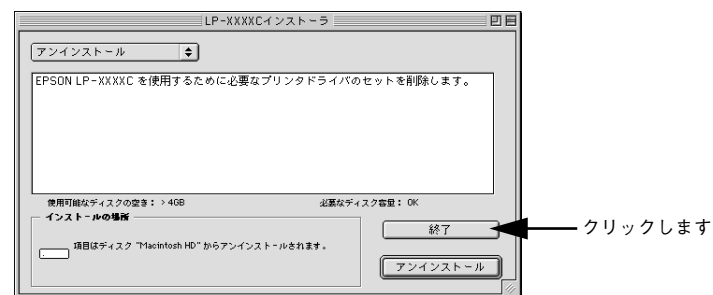
以下の画面が表示された場合、起動しているアプリケーションソフトが強制的に終了されても問題がないかを確認して[続ける] ボタンをクリックします。アプリケーションソフトを強制的に終了すると作成中のデータが消えてしまう場合などは、[キャンセル] ボタンをクリックしてアンインストールを中断し、アプリケーションソフトを終了してから、プリンタソフトウェアをアンインストールしてください。



- 8 [OK] ボタンをクリックします。



- 9 [終了] ボタンをクリックします。



以上でプリンタソフトウェアの削除は終了です。

プリンタドライバをバージョンアップしたい

プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新ドライバの入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- インターネットの場合は、次のホームページの「ダウンロード」から入手できます。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
サービス名	ダウンロードサービス

- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承っております。



ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、エプソン販売（株）のホームページにてご確認ください。ホームページの詳細については、本書巻末にてご案内しております。

ダウンロード・インストール手順

ホームページに掲載されているプリンタドライバは圧縮^{*1} ファイルとなっていますので、次の手順でファイルをダウンロードし、解凍^{*2}してからインストールしてください。

^{*1} 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

^{*2} 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。



ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows：本書 65 ページ「Windows の場合」

Macintosh：本書 68 ページ「Macintosh の場合」

- 1 ホームページ上のダウンロードサービスから対象の機種を選択します。
- 2 プリンタドライバをハードディスク内の任意のディレクトリへダウンロードし、解凍してからインストールを実行します。

手順については、ホームページ上の「ダウンロード方法・インストール方法はこちら」をクリックしてください。



クリックします

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

その他の問題が発生したとき

添付の CD-ROM には、本製品について詳しく解説したユーザーズガイドが収録されています。ユーザーズガイドには困ったときのさまざまな事例とその対応が掲載されていますので、問題解決のために是非一度ご覧ください。

📖 ユーザーズガイド（CD-ROM 版）292 ページ「困ったときは」

付録

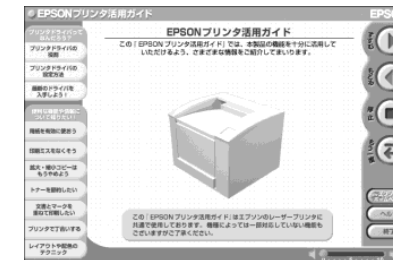
● 電子マニュアルのご案内	71
● 電子マニュアルの見方	72
● ユーザーズガイド (CD-ROM 版) のもくじ	75
● サービス・サポートのご案内	77

電子マニュアルのご案内

本製品に添付されている EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM には、以下の電子マニュアルが収録されています。

活用ガイド

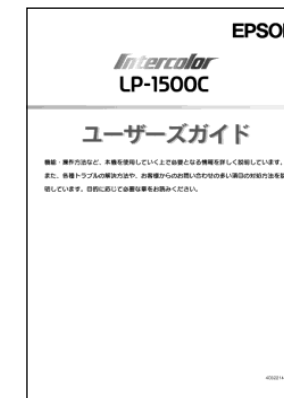
コンピュータの画面でご覧いただく ガイダンスです。用紙を節約する方法や印刷ミスをなくすチェックポイントなど、知っていると便利な情報が掲載されています。



ユーザーズガイド

プリンタドライバの詳細な機能説明や困ったときのさまざまな事例とその対応など、本機をご使用いただくために必要な情報がすべて掲載されています。ユーザーズガイドに掲載されている情報（もくじ）については以下のページを参照してください。

📖 本書 75 ページ「ユーザーズガイド (CD-ROM 版) のもくじ」



ユーザーズガイドは、PDF (Portable Document Format) ファイルとして収録されており、この PDF ファイルを開くには「Adobe® Acrobat® Reader®」というソフトウェアが必要です。本製品に添付されている CD-ROM には Acrobat Reader も収録されています。ユーザーズガイド (CD-ROM 版) の見方については、以下のページを参照してください。

📖 本書 72 ページ「電子マニュアルの見方」

電子マニュアルの見方

本製品に添付の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM に収録されている「活用ガイド」と「ユーザーズガイド」の使い方について説明します。



ポイント

ユーザーズガイドはページ数が多いので、画面でご覧いただくだけでなく、印刷してご覧いただくこともできます。ここでは、ユーザーズガイド（CD-ROM 版）の開き方と印刷の仕方についても説明します。

Windows での見方

ご利用のコンピュータに Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。



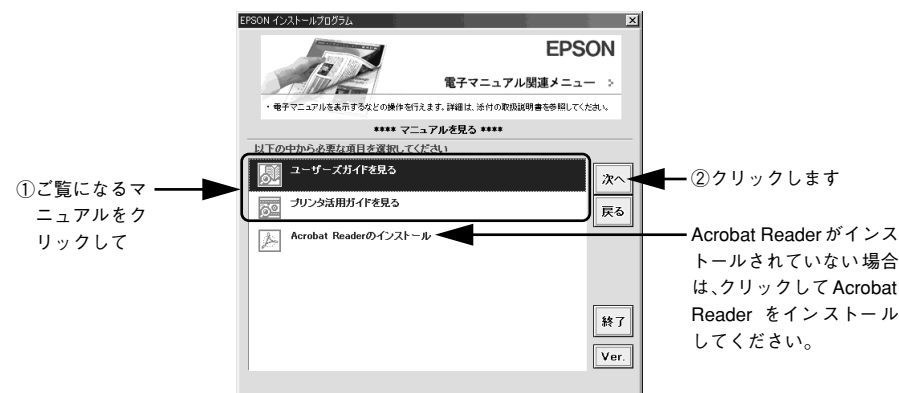
ポイント

Acrobat Reader がインストールされていない場合は、③ でインストールしてください。

- ① EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。
- ② 下の画面が表示されたら [マニュアルを見る] をクリックして [次へ] をクリックします。



- ③ [マニュアルを見る] メニューの [ユーザーズガイドを見る] または [プリンタ活用ガイドを見る] をクリックして [次へ] をクリックします。



選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

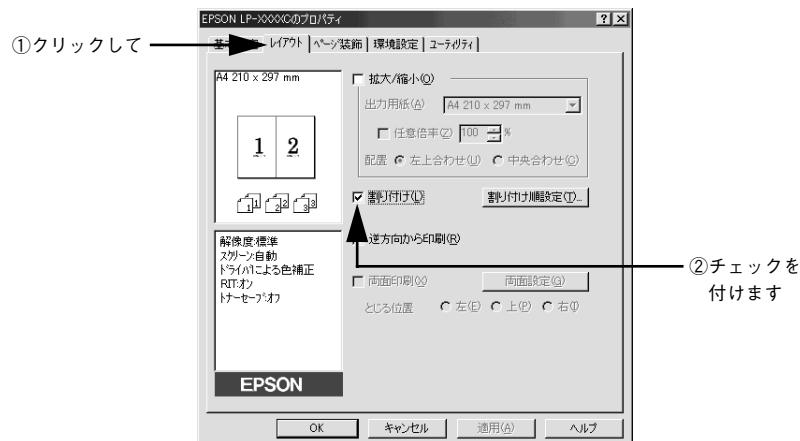
- ① プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- ② [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。



- ③ [用紙サイズに合わせる] がチェックされていることを確認して、[プロパティ] をクリックします。



- ④ [レイアウト] タブをクリックして[割り付け] のチェックボックスにチェックを付けます。ユーザズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



- ⑤ [OK] ボタンをクリックして画面を閉じ、印刷を実行します。

Macintosh での見方

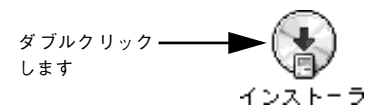
ご利用の Macintosh に Acrobat Reader がインストールされている場合は、以下の手順でご覧いただけます。



Acrobat Reader がインストールされていない場合は、④ でインストールしてください。

- ① EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM を Macintosh にセットします。

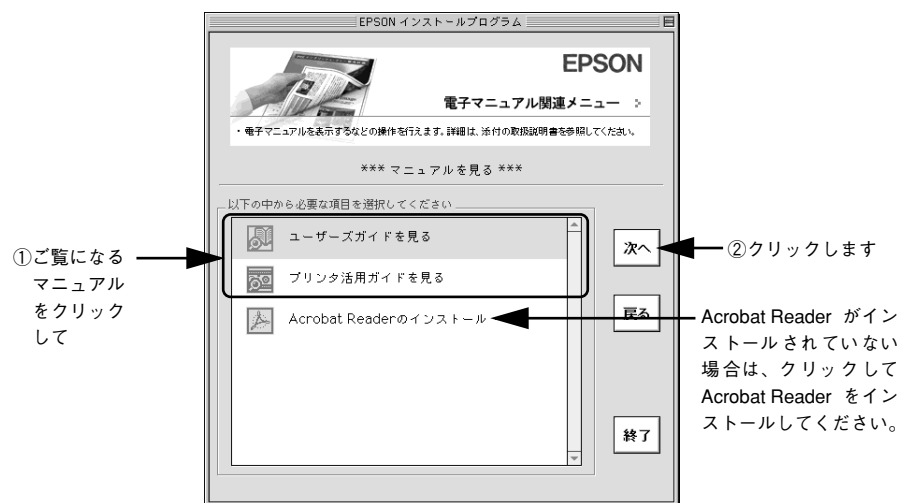
- ② [インストーラ] をダブルクリックします。



- ③ 下の画面が表示されたら [マニュアルを見る] をクリックして [次へ] をクリックします。



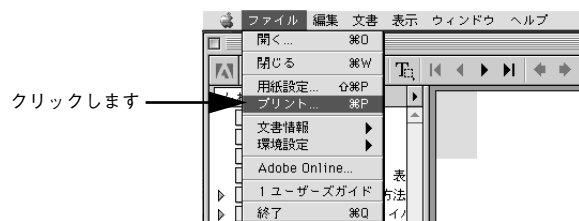
- 4 [ユーザーズガイドを見る] または [プリンタ活用ガイドを見る] をクリックして [次へ] をクリックします。



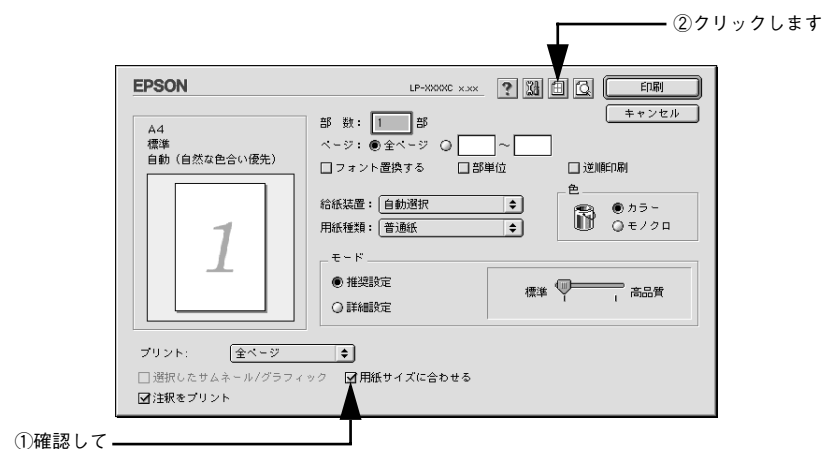
選択した電子マニュアルが表示されます。

ユーザーズガイドの印刷方法

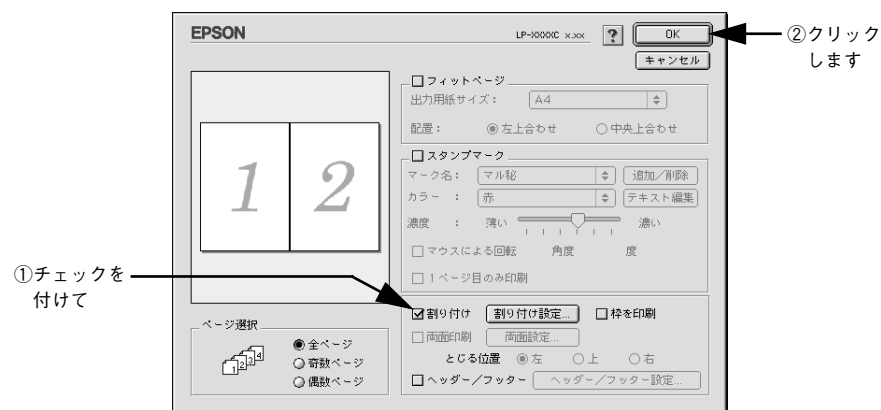
- 1 プリンタに A4 サイズの用紙をセットします。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。



- 3 [用紙サイズに合わせる] がチェックされていることを確認して、[レイアウト] アイコンをクリックします。



- 4 [割り付け] チェックボックスにチェックを付けて [OK] ボタンをクリックします。ユーザーズガイドは 1 ページ A5 サイズの設定でレイアウトされています。A4 サイズの用紙に 2 ページ分を割り付けると、見やすいサイズで印刷することができます。



- 5 [印刷] ボタンをクリックして印刷を実行します。

ユーザズガイド (CD-ROM 版) の もくじ

本書中のマーク、画面、表記について.....9

使用可能な用紙と給紙 / 排紙

用紙について.....	11
印刷できる用紙の種類.....	11
裏面印刷について.....	13
印刷できない用紙.....	14
印刷できる領域.....	15
用紙の保管.....	15
給紙装置と用紙のセット方法.....	16
各給紙装置にセットできる用紙サイズと容量.....	16
用紙トレイへの用紙のセット.....	17
トレイ用紙サイズの設定.....	19
増設カセットユニットへの用紙のセット.....	23
給紙装置の優先順位.....	25
排紙方法について.....	26
両面印刷ユニット (オプション) について.....	27
両面印刷ユニット使用時の制限事項.....	27
特殊紙への印刷.....	28
ハガキへの印刷.....	28
封筒への印刷.....	31
厚紙への印刷.....	32
ラベル紙への印刷.....	33
コート紙への印刷.....	34
OHP シートへの印刷.....	35
不定形紙への印刷.....	37

Windows プリンタドライバの機能 と関連情報

プロパティの開き方.....	39
アプリケーションソフトからの開き方.....	39
[プリンタ] / [プリンタと FAX] フォルダ からの開き方.....	40
プリンタドライバで設定できる項目.....	42
[基本設定] ダイアログ.....	43
[詳細設定] ダイアログ.....	49
任意の用紙サイズを登録するには.....	54
[レイアウト] ダイアログ.....	56

拡大 / 縮小して印刷するには.....	57
1 ページに複数ページのデータを印刷するには.....	59
両面印刷 / 製本印刷をするには.....	61
[ページ装飾] ダイアログ.....	65
スタンプマークを印刷するには.....	66
オリジナルスタンプマークの登録方法.....	69
[環境設定] ダイアログ.....	73
[実装オプション設定] ダイアログ.....	76
[プリンタ設定] ダイアログ.....	77
[拡張設定] ダイアログ.....	79
[動作環境設定] ダイアログ.....	81
[ユーティリティ] ダイアログ.....	83
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは.....	84
モニタの設定.....	85
プリンタの状態を確認するには.....	88
[プリンタ詳細] ウィンドウ.....	89
対処が必要な場合は.....	90
共有プリンタを監視できない場合は.....	90
監視プリンタの設定.....	91
プリンタを共有するには.....	92
プリントサーバの設定.....	93
クライアントの設定.....	109
プリンタ接続先の変更.....	124
Windows 95/98/Me の場合.....	124
Windows NT4.0/2000/XP の場合.....	127
印刷を高速化するには.....	130
DMA 転送とは.....	130
DMA 転送を設定する前に.....	130
Windows 95/98/Me の設定確認.....	131
Windows NT4.0 の設定確認.....	133
Windows 2000/XP の設定.....	135
印刷の中止方法.....	139
プリンタソフトウェアの削除.....	141
プリンタソフトウェアを削除するには.....	141
代替 / 追加ドライバを削除するには.....	148

Macintosh プリンタドライバの機能 と関連情報

設定ダイアログの開き方.....	152
用紙設定の手順.....	152
印刷設定の手順.....	153
[用紙設定] ダイアログ.....	154

任意の用紙サイズを登録するには.....	156
[プリント] ダイアログ.....	158
[詳細設定] ダイアログ.....	163
[拡張設定] ダイアログ.....	167
[レイアウト] ダイアログ.....	169
拡大 / 縮小して印刷するには.....	171
スタンプマークを印刷するには.....	173
オリジナルスタンプマークの登録方法.....	175
1 ページに複数ページのデータを印刷するには.....	178
両面印刷をするには.....	180
[プリンタセットアップ] ダイアログ.....	182
[プリンタ設定] ダイアログ.....	185
プリンタを共有するには.....	187
プリンタを共有するには.....	187
共有プリンタを使用するには.....	191
EPSON プリンタウィンドウ !3 とは.....	194
[モニタの設定] ダイアログ.....	195
プリンタの状態を確認するには.....	196
[プリンタ詳細] ウィンドウ.....	197
対処が必要な場合は.....	198
バックグラウンドプリントを行う.....	199
印刷状況を表示する.....	200
ColorSync について.....	201
ColorSync とは.....	201
ColorSync を使用して印刷するには.....	202
印刷の中止方法.....	203
プリンタソフトウェアの削除.....	204

添付されているフォントについて

EPSON バーコードフォントの使い方 (Windows).....	208
注意事項.....	209
システム条件.....	210
バーコードフォントのインストール.....	210
バーコードの作成.....	212
各バーコードの概要.....	214
TrueType フォントのインストール方法.....	222
Windows でのインストール.....	222
Macintosh でのインストール.....	224

オプションと消耗品について

オプションと消耗品の紹介.....	227
-------------------	-----

パラレルインターフェイスケابل	227
USB インターフェイスケابل	227
インターフェイスカード	228
増設カセットユニット	228
両面印刷ユニット	229
増設メモリ	229
専用紙	230
ET カートリッジ	230
感光体ユニット	231
廃トナーボックス	231
転写ベルトユニット	231
通信販売のご案内	232
ご注文方法	232
お届け方法	232
お支払い方法	232
送料	232
消耗品カタログの送付	232
インターフェイスカードの取り付け	233
増設メモリの取り付け	236
増設カセットユニットの取り付け	240
両面印刷ユニットの取り付け	247

プリンタのメンテナンス

ET カートリッジの交換	255
ET カートリッジについて	255
ET カートリッジの交換手順	257
ET カートリッジの強制交換	264
感光体ユニットの交換	268
感光体ユニットについて	268
感光体ユニットの交換手順	270
廃トナーボックスの交換	274
廃トナーボックスについて	274
廃トナーボックスの交換手順	275
転写ベルトユニットの交換	278
転写ベルトユニットについて	278
転写ベルトユニットの交換手順	279
プリンタの清掃	285
プリンタの清掃	285
給紙ローラのクリーニング	286
プリンタヘッドフィルタのクリーニング	288
プリンタの輸送と移動	290
近くへの移動	290
運搬するときは	291

困ったときは

印刷実行時のトラブル	293
プリンタの電源が入らない	293
ブレーカが動作してしまう	293
印刷しない	293
ステータス（状態）が画面表示できない	299
プリンタがエラー状態になっている	300
「LPT1に書き込みができませんでした」エラーが発生する	302
Macintosh のセレクトでプリンタを選択して いない	303
Macintosh のセレクトにプリンタドライバ またはプリンタが表示されない	303
エラーが発生する	303
給排紙されない	304
紙詰まりエラーが解除されない	305
用紙を二重送りしてしまう	305
用紙がカールする	305
「通信エラーが発生しました」と表示される	306
印刷が途中で中断されてしまう	307
用紙が詰まったときは	308
紙詰まりの原因	309
用紙取り出し時の注意	309
プリンタ内部（カバー AB）で用紙が詰まった 場合は	310
給紙口で用紙が詰まった場合は	315
オプションの両面印刷ユニット（カバー DM） で用紙が詰まった場合は	319
カラー印刷に関するトラブル	320
カラー印刷ができない	320
従来機種と色合いが異なる	320
画面表示と色合いが異なる	321
中間調の文字や、細い線がかすれる	322
色むらが生じる	322
印刷品質に関するトラブル	323
きれいに印刷できない	323
印刷が薄い（うすくかすれる、不鮮明）	324
汚れ（点）が印刷される	324
周期的に汚れがある	325
指でこするとにじむ	325
塗りつぶし部分に白点がある	325
用紙全体が塗りつぶされてしまう	326

縦線が印刷される	326
何も印刷されない	326
裏面が汚れる	326
画面表示と印刷結果が異なる	327
画面と異なるフォント / 文字 / グラフィックス で印刷される	327
ページの左右で切れて印刷される	327
画面と異なる位置に印刷される	328
罫線が切れたり文字の位置がずれる	328
設定と異なる印刷をする	328
USB 接続時のトラブル	329
インストールできない	329
印刷できない（Windows）	329
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示 されない	331
USB ハブに接続すると正常に動作しない	332
その他のトラブル	333
印刷に時間がかかる	333
割り付け / 部単位印刷を同時に行うと、部単位 で用紙を分けられない	334
Windows 共有プリンタへ印刷すると通信エラー が発生する	334
周辺の電化製品やパソコン機器に異常が発生する	334
どうしても解決しないときは	335

付録

きれいなカラー印刷をするために	338
色の概念	338
カラー印刷のポイント	341
より高度な色合わせについて	346
サービス・サポートのご案内	350
インターネットサービス	350
「MyEPSON」	350
エプソンインフォメーションセンター	351
ショールーム	351
パソコンスクール	351
エプソンサービスパック	351
最新プリンタドライバの入手方法と インストール方法	352
保守サービスのご案内	354
プリンタの仕様	356

索引	361
----	-----

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス、サポートのご案内をいたします。

インターネットサービス

EPSON 製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、インターネットによる情報の提供を行っています。

アドレス	http://www.i-love-epson.co.jp
------	---

「MyEPSON」

「MyEPSON」とは、EPSON の会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設^{*1}してお役に立つ情報をどこよりも早く、また、さまざまなサービスを提供いたします。

^{*1} 「MyEPSON」へのユーザー登録には、インターネット接続環境（プロバイダ契約が済みであり、かつメールアドレスを保有）が必要となります。

例えば、ご登録いただいたお客様にはこのようなサービスを提供しています。

- お客様にピッタリのおすすめ最新情報のお届け
- ご愛用の製品をもっと活用していただくためのお手伝い
- お客様の「困った！」に安心 & 充実のサポートでお応え
- 会員限定のお得なキャンペーンが盛りだくさん
- 他にもいろいろ便利な情報が満載

すでに「MyEPSON」に登録されているお客様へ

「MyEPSON」登録がお済みで、「MyEPSON」ID とパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いいたします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。

「MyEPSON」への新規登録、「MyEPSON」への機種追加登録は、どちらも同梱の『プリンタソフトウェア CD-ROM』から簡単にご登録いただけます。^{*2}

^{*2} インターネット接続環境をお持ちでない場合には、同梱のお客様情報カード（ハガキ）にてユーザー登録をお願いいたします。ハガキでの登録情報は弊社および関連会社からお客様へのご連絡、ご案内を差し上げる際の資料とさせていただきます。（上記「専用ホームページ」の特典は反映されません。）今回ハガキにてご登録いただき、将来インターネット接続環境を備えられた場合には、インターネット上から再登録していただくことで上記「専用ホームページ」の特典が提供可能となります。

エプソンインフォメーションセンター

EPSON プリンタに関するご質問やご相談に電話でお答えします。

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
電話番号	本書巻末の一覧表をご覧ください。

ショールーム

EPSON 製品を見て、触れて、操作できるショールームです。（東京・大阪）

受付時間	本書巻末の一覧表をご覧ください。
所在地	本書巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

エプソン製品の使い方、活用の仕方を講習会形式で説明する初心者向けのスクールです。カラリオユーザーには“より楽しく”、ビジネスユーザーには“経費削減”を目的に趣味にも仕事にもエプソン製品を活かしていただけるようにお手伝いします。お問い合わせは本書巻末の一覧をご覧ください。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3 年、4 年、5 年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万が一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。
保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがございます。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

エプソン製品を快適にご使用いただくために、年間保守契約をお勧めします。保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください）
受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
受付時間：9：00～17：30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。詳細については、お買い求めの販売店または最寄りのエプソンサービスコールセンターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	<ul style="list-style-type: none">● 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。● 修理のつど発生する修理代・部品代*は無償になるため予算化ができて便利です。● 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。 * 消耗品（トナー、用紙など）は保守対象外となります。	無償	年間一定の保守料金
スポット出張修理		<ul style="list-style-type: none">● お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。● 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	無償	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後 そのつどお支払いください

- 交換寿命による定期交換部品の交換は、保証内外をとわず、出張基本料・技術料・部品代が有償となります。（年間保守契約の場合は、定期交換部品代のみ、有償となります。）
- 当機種は、輸送の際に専門業者が必要となりますので、持込保守および持込修理はご遠慮願います

MEMO

MEMO



EPSON ESC/Pageはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBMはInternational Business Machines Corporationの商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、Power Macintosh、AppleTalk、EtherTalk、Mac OS、TrueTypeはApple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNTは米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）
刑法 第148条、第149条、第162条
通貨及証券模造取締法 第1条、第2条 など

著作権について

写真、絵画、音楽、プログラムなどの他人の著作物は、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制について ー 注意 ー

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCIルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。
電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

ご注意

- ① 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- ② 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ③ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ④ 運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑤ 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- ⑥ エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」<http://www.i-love-epson.co.jp>

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を掲載したエプソンのホームページです。

FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
<http://www.i-love-epson.co.jp/faq/>

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

0570—004141（全国ナビダイヤル）【受付時間】9:00～17:30 月～金曜日（祝日・弊社指定休日を除く）

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ株式会社の電話サービスの名称です。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(042) 582-6888までお電話ください。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電電会社へご依頼ください。

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠 点 名	所 在 地	ドア to ドアサービス 受付電話	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス棟	同 右	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス棟	0263-86-9995 ドア to ドア専用 受付電話 365日受付可	0263-86-7660
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス棟		042-584-8070
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス棟	同 右	092-622-8922
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス棟	同 右	098-852-1420

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に何う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。

*予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

【受付時間】月曜日～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

*修理について詳しくは、ホームページアドレス<http://www.epson-service.co.jp>でご確認ください。

●エプソンインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

札幌 (011) 222-7931 仙台 (022) 214-7624 東京 (042) 585-8555 名古屋 (052) 202-9531 大阪 (06) 6399-1115
広島 (082) 240-0430 福岡 (092) 452-3942 【受付時間】月～金曜日9:00～20:00 土曜日10:00～17:00（祝日を除く）

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

(042) 585-8444 【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌 (011) 221-7911 東京 (042) 585-8500 名古屋 (052) 202-9532 大阪 (06) 6397-4359 福岡 (092) 452-3305

●スクール（エプソンデジタルカレッジ）講習会のご案内

東京 TEL (03) 5321-9738 大阪 TEL (06) 6205-2734
【受付時間】月曜日～金曜日9:30～12:00/13:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

*スケジュールはホームページにて、ご確認ください。

●ショールーム *詳細はホームページでもご確認ください。

エプソンスクエア新宿 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

エプソンスクエア御堂筋 〒541-0047 大阪府中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F
【開館時間】月曜日～金曜日 9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

●MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！ <http://myepson.i-love-epson.co.jp/> ▶ カンタンな質問に答えて
会員登録。

●エプソンディスカサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。

●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

2002. 2. 28 (B)



当社は国際エネルギースタートアッププログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタートアッププログラムの基準に適合していると判断します。



この取扱説明書は70%再生紙（表紙35%）を使用しています。

